

令和 6 年度 中期経営計画取組状況評価シート

外郭団体名	所管課	ページ
(一財) 岡山市勤労者サポートプラザ	産業観光局商工部 創業支援・雇用推進課	1
(公財) 岡山市公園協会	都市整備局都市・交通部 庭園都市推進課	4
(公財) 岡山市シルバー人材センター	保健福祉局高齢福祉部 地域包括ケア推進課	7
(公財) 岡山文化芸術創造	市民生活局スポーツ文化部 文化振興課	10
(一財) 岡山市水産協会	産業観光局農林水産部 農林水産課	14
(公財) 岡山市ふれあい公社	保健福祉局保健福祉部 福祉援護課	17
(株) 岡山コンベンションセンター	産業観光局観光部 プロモーション・MICE推進課	22
岡山市場冷蔵(株)	市場事業部	26
岡山港埠頭開発(株)	都市整備局道路部 道路港湾管理課	28
岡山市土地開発公社	財政局財務部 財産活用マネジメント推進課	31
岡山都市開発(株)	都市整備局都市・交通部 市街地整備課	34
(一財) 岡山市スポーツ協会	市民生活局スポーツ文化部 スポーツ振興課	37
(一社) 岡山市老人クラブ連合会	保健福祉局高齢福祉部 高齢者福祉課	41
(公社) おかやま観光コンベンション協会	産業観光局観光部 観光振興課	44
(社福) 岡山市社会福祉協議会	保健福祉局保健福祉部 福祉援護課	48

令和6年度 中期経営計画取組状況評価シート

※当該岡山市外郭団体が策定した中期経営計画に対して、市(所管課)が取組状況の評価を行ったもの。

団体名	一般財団法人岡山市勤労者サポートプラザ
-----	---------------------

基本事項			
当該団体所管課	産業観光局商工部創業支援・雇用推進課	資本金(千円)	100,000
出資額(千円)	100,000	出資比率	100.0 %

1 役員・職員の状況

(単位:人)

役員・職員数		市職員	市退職者	その他	合 計
	役員 (常勤)	0	1	0	1
	役員 (非常勤)	2	0	13	15
	正 規 職 員	0	0	2	2
	合 計	2	1	15	18

2 財務の状況

(単位:千円, %)

主要財務 データ(決算)		R4年度	R5年度	R6年度	前年度比	基 準
	当期一般正味財産増減額(当期収支)	△ 3,260	△ 3,224	△ 3,312	△88	0以上
	累 積 欠 損 金 額	0	0	0	±0	0である
	自己資本比率(純資産／(純資産＋負債))	92.1	92.3	91.8	△0.5	50以上
	財政的依存度(市財政支出／経常収益)	4.1	4.2	4.2	△0.0	前年度比減

(単位:千円)

市からの 財政支出	税込	R4年度	R5年度	R6年度	年度の主な内容
	委託料	0	0	0	
	指定管理料	0	0	0	
	補助金	5,000	5,000	5,000	戦略的営業推進事業費補助金
	負担金	0	0	0	
	合 計	5,000	5,000	5,000	
経常収益		120,586	120,000	120,319	
市からの財政支出の割合		4.1%	4.2%	4.2%	

令和6年度の経営概況

市内中小企業を対象に会費収入で事業を行っているが、令和5年度、6年度は会員数が当初見込みに至らなかったため決算で赤字が生じた。今後は、営業活動の強化により、会員数の維持・拡大を図り、収支均衡の安定経営に努めていく。

3 中期経営計画に係る取組状況について（計画期間：令和3年度～令和7年度）

目標①	会員加入促進員による事業所訪問や広報活動を積極的に推進することで会員数の維持、拡大に努め、働き方改革やコロナ禍による生活様式、労働環境の変化に対応し、創意工夫を凝らした企画立案に努め、スケールメリットを活かしたサービス内容の拡充を図る。					
取組内容	コロナ禍により、会員加入促進員の営業活動が制限され、また景況悪化による退会者の増加が予想されるが、今後とも働き方改革やコロナ禍による新たなニーズを見定め、会員数の維持、拡大につながるような事業展開を図るため、サービス内容の精査と見直しを進めていく。					
指標①	会員数：毎年度200人増（200人×5ヵ年＝1,000人）					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		17,800	18,000	18,200	18,400	18,600
実績	17,732	18,299	18,527	18,396	18,284	
指標②	新規入会事業所数：毎年度30事業所（30事業所×5ヵ年＝150事業所）					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		30	30	30	30	30
実績	29	37	25	14	18	
指標③	事業利用件数：毎年度1,000件増（1,000件×5ヵ年＝5,000件）					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		43,000	44,000	45,000	46,000	47,000
実績	40,114	44,000	55,682	62,860	63,929	

目標②	効率的な事務事業の遂行と経営の安定化を図り、事務局体制の整備、充実に努める。					
取組内容	事業支出の中で、管理費の面では、これまでも出来る限りの経費節減努力を行ってきたところである。今後、コロナ禍の影響で全体的に会員のサービス利用減少が見込まれるところであるが、既存事業の拡充や利用促進を図るとともに、引き続き経費の節減と管理費割合の抑制に努めていきたい。					
指標①	管理費割合：毎年度0.3%圧縮（0.3%×5ヵ年＝1.5%）					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		24.7%	24.4%	24.1%	23.8%	23.5%
実績	24.6%	22.6%	22.4%	22.4%	22.4%	

※目標、指標の設定数に応じて、適宜記入枠の増減を行ってください。

目標	評価※1	理由・備考※2
目標① 会員加入促進員による事業所訪問や広報活動を積極的に推進することで会員数の維持、拡大に努め、働き方改革やコロナ禍による生活様式、労働環境の変化に対応し、創意工夫を凝らした企画立案に努め、スケールメリットを活かしたサービス内容の拡充を図る。	△	営業職2名体制を基本に事業所訪問をしているが、令和6年度は1名退職により2ヶ月間1名体制での営業となったため、会員数(指標①)は令和5年度より減となり目標未達となった。同時に新規入会事業所数(指標②)も目標未達となったが、全国的に会員事業所数の減少傾向が顕著となっており、本市においても同様の傾向にある。営業職の人材確保のため、令和7年度から雇用条件、営業方法を変更し、新たな人材で会員拡大を図っている。事業利用件数(指標③)については、アンケート調査を反映した給付事業及び福利厚生事業の提供サービスの充実やコロナ禍明けの人的流動性の回復により大幅に目標値を上回っている。
目標② 効率的な事務事業の遂行と経営の安定化を図り、事務局体制の整備、充実に努める。	◎	事業活動支出合計に占める管理費割合は、目標値より低く抑えられており、目標を達成している。

※1…令和6年度末時点での目標ごとの達成状況について、目標達成に向けた取組における各指標の実績を踏まえ、◎(達成できた)○(概ね達成できた)△(一部達成できた)×(全く達成できなかった)の4段階で該当団体所管課が評価。

※2…当該団体との協議により、計画期間中に、目標・取組内容・指標を変更・削除する場合は必ず、理由と併せてこちらに記載下さい。また、計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体における目標達成状況の総括と今後の課題を、あわせてご記載ください。

<p>中期経営計画に係る取組状況について、該当団体所管課としての総合的な評価及び今後の課題※をご記載ください。</p> <p>また、各中期経営目標の評価を踏まえて当該団体に指導・改善提案等行った場合はあわせてご記載ください。</p>	<p>会員数及び新規入会事業所数については目標値を下回っているものの、事業利用件数については大幅に目標値を上回っている。安定的な経営を継続するためには、会員数の拡大を図ること等が重要であり、また事業面では、今後も労働環境等が変化することが予想されるため、会員及び事業所のニーズ把握に努め、適宜事業展開に反映させていくことが求められる。</p>
--	---

※計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体の総括・総合的評価、次期計画期間に反映すべき課題等をあわせてご記載ください。

令和6年度 中期経営計画取組状況評価シート

※当該岡山市外郭団体が策定した中期経営計画に対して、市(所管課)が取組状況の評価を行ったもの。

団体名	公益財団法人岡山市公園協会		
基本事項			
当該団体所管課	都市整備局都市・交通部 庭園都市推進課	資本金(千円)	114,000
出資額(千円)	57,000	出資比率	50.0 %

1 役員・職員の状況

(単位:人)

		市職員	市退職者	その他	合 計
役員・職員数	役員 (常勤)	1	0	0	1
	役員 (非常勤)	3	0	6	9
	正 規 職 員	0	1	8	9
	合 計	4	1	14	19

2 財務の状況

(単位:千円, %)

		R4年度	R5年度	R6年度	前年度比	基 準
主要財務 データ(決算)	当期一般正味財産増減額(当期収支)	2,379	497	△ 8,561	△9,058	0以上
	累 積 欠 損 金 額	0	0	0	±0	0である
	自己資本比率(純資産/(純資産+負債))	65.8	75.4	69.8	△5.6	50以上
	財政的依存度(市財政支出/経常収益)	77.2	81.0	74.7	△6.3	前年度比減

(単位:千円)

	税抜	R4年度	R5年度	R6年度	年度の主な内容
市からの 財政支出	委託料	1,240	180	5,412	・公園等樹木調査 ・百間川占用施設保全
	指定管理料	441,300	441,300	441,300	・浦安総合公園ほか6公園の管理運営
	補助金	18,000	13,000	356	・指定管理者業務継続支援金(R6:なし) ・施設休止負担金(R6:里山センター)
	負担金	1,535	4,620	2,200	・緑化推進事業負担金
	合 計	462,075	459,100	449,268	
経常収益		598,893	567,097	601,775	
市からの財政支出の割合		77.2%	81.0%	74.7%	

令和6年度の経営概況

目標値の7%増となった施設利用料収入や、猛暑による自販機手数料収入、国債買換えによる利息収入等の増収等により、収益は前年比35,000千円増となったものの、電気・ガス・水道料金等の光熱水費上昇や物価高騰、労務単価アップによる人件費・委託費の増額等により支出が前年比40,400千円増となり、大幅な赤字決算となった。

3 中期経営計画に係る取組状況について（計画期間：令和3年度～令和7年度）

目標①	施設利用の拡大					
取組内容	より見やすくリニューアルしたHP・広報誌等、SNS(半田山植物園でのインスタグラム・youtube)を活用した情報提供・発信により、新規利用者・リピーターの拡大に努め、利用者満足度の向上による施設利用の拡大を図る。					
指標①	利用料金収入(単位:千円) ※税抜					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		115,198	114,522	118,000	118,000	118,000
実績	84,357	79,820	110,365	86,420	126,232	-
指標②	利用者数(単位:千人) ※除く駐車台数					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		1,560	1,560	1,560	1,560	1,560
実績	1,211	1,123	1,254	1,288	1,407	-

目標②	緑化推進活動(自主事業・教室事業の拡充)					
取組内容	公園協会の重点事業として、多くの市民が関心や興味を持ち参加頂ける専門チームによる緑化関連事業の横軸展開や、管理施設の特徴を活かした緑化事業を実施、また認定講師制度により講師人材を確保することで積極的な教室事業の実施を図る。					
指標①	緑化4施設横軸事業 実施件数(単位:件)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		30	50	50	50	50
実績	0	27	50	46	40	-
指標②	花とみどりの楽校事業・花とみどりの福祉事業 実施件数(単位:件)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		40	40	40	40	40
実績	20	27	25	27	24	-
指標③	市民公民館講座 実施件数					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		20	20	20	20	20
実績	14	12	19	19	18	-

目標③	健全な財政(総人件費比率内での施設管理)					
取組内容	外郭団体改革方針に基づき、市に準じた人事制度から協会独自の人事制度への改革として、平成30年4月には第一次改正として、評価による昇給・昇格、地域手当・住宅手当の廃止、退職金の協会積立(勤続年数による変動)を「中小企業退職金共済」に変更等の改正時実施。令和3年4月には、第二次改正として一般職60歳、契約職65歳の定年を一律65歳に変更。延長に伴う人件費抑制に向け、60歳に達した翌年の給料表の新設や職群異動ルールを制定。令和6年度も引き続き組織力の向上を目的とした職群間の待遇格差解消や役割に応じた処遇等の人事制度見直しを継続。令和4年、5年に引き続き6年10月には、岡山県最低賃金改定に合わせた時給改正を行った。					
指標①	総人件費比率(%) ※人件費/経常費用					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		46.8	46.7	47.2	46.9	47.0
実績	48.5	48.3	46.8	47.9	45.0	-

目標④	社会貢献(障がい者就労支援施設等からの花苗等の調達・業務委託)					
取組内容	公園内への植栽用や自主事業用の花苗等の購入や清掃作業等を委託					
指標①	購入・委託総額(単位:千円) ※税抜					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		3,730	3,730	3,820	3,820	3,820
実績	3,801	3,938	4,618	4,945	4,413	-

※目標、指標の設定数に応じて、適宜記入枠の増減を行ってください。

目標	評価※1	理由・備考※2
目標① 施設利用の拡大 指標① 利用料金収入	◎	当初目標に対して、利用者数(目標:1,560千人)は百間川緑地及び西大寺緑花公園を始めとした多くの施設で未達となり、全体として目標比9.8%のマイナスとなったものの、利用料収入(目標:118,000千円)は総合文化体育館の収入増が大きく、7%プラスで年間目標を達成した。
目標① 施設利用の拡大 指標② 利用者数	△	
目標② 緑化推進活動 (自主事業・教室事業の拡充) 指標① 緑化4施設横軸事業 実施件数	△	市民への緑化事業の一層の周知、事業の効率的・効果的な実施に向け、令和3年4月より専門チームを立ち上げ、緑化4施設で共通する緑化講習会や多くの市民に興味をもっていただける事業を計画し実施。 令和6年度は悪天候や講師の都合による中止があったこと、猛暑による夏季の屋外行事への参加者が低迷したことから、実施件数・参加者数ともに目標未達となった。
目標② 緑化推進活動 (自主事業・教室事業の拡充) 指標② 花とみどりの楽校事業・ 花とみどりの福祉事業 実施件数	△	小学校・福祉施設を中心にした楽校・福祉事業は、申込数の減少により、目標件数未達となったが、参加人数は656名と昨年並み(昨年:658名)となった。 また、市民公民館講座は、18件203名の実績であり、概ね昨年並み(昨年19件235名)となった。
目標② 緑化推進活動 (自主事業・教室事業の拡充) 指標③ 市民公民館講座 実施件数	△	
目標③ 健全な財政 (総人件費比率内での施設管理) 指標① 総人件費比率(%)	◎	令和6年10月からの最低賃金改訂等の影響、公園等樹木点検の新事業受託による人員増があったものの、効率的な人員配置を継続したこと、また総合文化体育館が昨年度の休館から通常稼働に戻ったことによる経費増により、総人件費比率は、目標に対し1.9ポイント改善した。
目標④ 社会貢献への貢献 (障がい者就労施設等からの花苗等の調達・業務委託) 指標① 購入・委託総額	◎	令和6年度も引き続き、緑化4施設横軸事業での利用や自主事業での利用に取り組んだことから、当初目標を大きく上回った。

※1…令和6年度末時点での目標ごとの達成状況について、目標達成に向けた取組における各指標の実績を踏まえ、◎(達成できた)○(概ね達成できた)△(一部達成できた)×(全く達成できなかった)の4段階で該当団体所管課が評価。

※2…当該団体との協議により、計画期間中に、目標・取組内容・指標を変更・削除する場合は必ず、理由と併せてこちらに記載下さい。
また、計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体における目標達成状況の総括と今後の課題を、あわせてご記載ください。

<p>中期経営計画に係る取組状況について、該当団体所管課としての総合的な評価及び今後の課題※をご記載ください。</p> <p>また、各中期経営目標の評価を踏まえて当該団体に指導・改善提案等行った場合はあわせてご記載ください。</p>	<p>施設利用については目標に対して未達ではあるが、年々施設利用が増加してきていることは評価できる。また、労務費等の高騰による人件費の増額があったが、総人件費率の目標を達成したことは評価できる。</p> <p>今後もさらなる施設利用の拡大に向け、自主事業等により公園の魅力向上に注力し、目標の達成や財政の健全な状態を維持することが求められる。</p>
--	---

※計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体の総括・総合的な評価、次期計画期間に反映すべき課題等をあわせてご記載ください。

令和6年度 中期経営計画取組状況評価シート

※当該岡山市外郭団体が策定した中期経営計画に対して、市(所管課)が取組状況の評価を行ったもの。

団体名	公益財団法人岡山市シルバー人材センター		
基本事項			
当該団体所管課	保健福祉局高齢福祉部 地域包括ケア推進課	資本金(千円)	51,000
出資額(千円)	50,000	出資比率	98.0 %

1 役員・職員の状況

(単位:人)

		市職員	市退職者	その他	合 計
役員・職員数	役員 (常勤)	0	1	0	1
	役員 (非常勤)	1	1	10	12
	正 規 職 員	0	1	13	14
	合 計	1	3	23	27

2 財務の状況

(単位:千円, %)

		R4年度	R5年度	R6年度	前年度比	基 準
主要財務 データ(決算)	当期一般正味財産増減額(当期収支)	53,626	2,472	△ 40,323	△42,795	0以上
	累 積 欠 損 金 額	0	0	0	±0	0である
	自己資本比率(純資産／(純資産＋負債))	77.8	77.4	77.3	△0.1	50以上
	財政的依存度(市財政支出／経常収益)	35.4	36.8	37.2	+0.4	前年度比減

(単位:千円)

	税込	R4年度	R5年度	R6年度	年度の主な内容
市からの 財政支出	委託料	239,340	243,883	245,091	・自転車等放置防止業務委託 ・市立幼少中・中高一貫校の樹木管理 ・ペットボトル拠点回収業務委託
	指定管理料	8,860	8,860	8,860	・浅越スポーツパーク管理業務委託
	補助金	27,820	27,820	27,820	・運営費補助金
	負担金	0	0	0	
	合 計	276,020	280,563	281,771	
	経常収益	780,665	762,889	757,163	
市からの財政支出の割合		35.4%	36.8%	37.2%	

令和6年度の経営概況

売り上げは、公共部門では前年を上回る売り上げを確保できたものの、個人を含む民間部門で前年を下回った結果、全体売り上げも減少となった。これとともに、将来を見据えた嘱託職員の正職員化及び嘱託職員の採用に伴う給料手当・諸謝金の増加、就業コーディネーターとの契約、(仮称)青江事業所整備に伴う既設設備撤去の委託費等が増加するとともに、支払配分金、支払材料費等の増加、インボイス制度に伴う消費税のセンター負担分の半年分から1年分への増加、コンピューターシステム賃借料の値上げ等の影響が重なったことで、経常利益は昨年度を大きく下回り赤字となりました。

3 中期経営計画に係る取組状況について（計画期間：令和3年度～令和7年度）

目標①	会員数の拡大と育成					
取組内容	①1会員1人入会促進運動の推進 ②入会率の向上及び広報活動の強化 ③多様な就業機会の確保と退会の抑制 ④女性会員の活躍の場の充実 ⑤高齢会員への対応					
指標①	会員数（単位：人）					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		1,540	1,560	1,580	1,600	1,620
実績	1,520	1,464	1,451	1,445	1,447	
指標②						
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
実績						

目標②	就業機会の拡大と開拓					
取組内容	①ニーズに合った就業機会の提供 ②幅広い職種へのチャレンジや転換の呼びかけ					
指標①	就業率の向上（請負・委任事業）					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		73.5	73.5	73.6	73.6	73.7
実績	73.4	73.5	73.7	73.6	73.0	
指標②	就業率（請負・委任事業及び労働者派遣事業）					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		83.9	83.9	84.0	84.0	84.1
実績	83.8	83.8	86.5	83.9	83.2	

目標③	経営状況の安定化					
取組内容	①就業開拓活動の活性化 ②積極的な広報活動の推進 ③多様なニーズに対応できる人材の育成の確保 ④事業所等への受注に向けた働きかけ ⑤適正就業の推進					
指標①	契約金額（請負・委任事業）（単位：百万円）					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		706	708	710	712	714
実績	704	713	693	685	676	
指標②	契約金額（労働者派遣事業）（単位：百万円）					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		141	143	145	147	149
実績	139	124	137	132	143	

目標④	安全就業の推進					
取組内容	①定期的な安全就業パトロールの実施 ②事故検証と事故防止情報の共有 ③安全就業講習会の実施					
指標①	設定なし					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
実績						

※目標、指標の設定数に応じて、適宜記入枠の増減を行ってください。

目標	評価※1	理由・備考※2
目標① 会員数の拡大と育成	△	再雇用制度の定着や、70歳までの雇用機会確保が努力義務とされるなか、令和5年度まで7年連続で会員が減少してきたが、令和6年度には初めて女性を対象とした入会説明会やシルバーフェスタを開催するなどより積極的に会員数拡大を図った結果、会員数減少に歯止めをかけ、増加に転ずることができた。
目標② 就業機会の拡大と開拓	△	就業マネージャーと就業コーディネーターによる既存会員に対する就業相談を実施するとともに、希望に応じた就業先開拓を進めているが、全ての希望に応えるまでには至っておらず、退会に結びつくこともある。今後は、よりニーズに応じた就業先開拓を行い、退会抑制と会員増に結びつける必要がある。
目標③ 経営状況の安定化	△	(仮称)青江事業所整備など、一時的に必要となる経費や正職員化等による人件費の増を除くと、諸物価や最低賃金上昇に伴う支払配分金等の増加、インボイス制度に伴う租税公課の増が経営状況に大きく影響し始め、赤字が恒常化しかねない事態に至っており、今後の経営安定化を図るため、事務費の割合を検討する必要がある。
目標④ 安全就業の推進	△	就業中の事故防止を図るため、安全教育研修、交通安全研修等を実施している。安全パトロールも強化し、空調服への補助など夏場の熱中症対策にも力を入れている。草刈時の飛び石防止に効果が大きい「石トバサーズ」を導入した結果、賠償事故は増加しなかったが、ハチ刺されや作業中の転倒等が多発し、傷害事故は大きく増加した。今後より一層の安全就業の徹底を図っていく。

※1…令和6年度末時点での目標ごとの達成状況について、目標達成に向けた取組における各指標の実績を踏まえ、

◎(達成できた)○(概ね達成できた)△(一部達成できた)×(全く達成できなかった)の4段階で該当団体所管課が評価。

※2…当該団体との協議により、計画期間中に、目標・取組内容・指標を変更・削除する場合は必ず、理由と併せてこちらに記載下さい。

また、計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体における目標達成状況の総括と今後の課題を、あわせてご記載ください。

<p>中期経営計画に係る取組状況について、該当団体所管課としての総合的な評価及び今後の課題※をご記載ください。</p> <p>また、各中期経営目標の評価を踏まえて当該団体に指導・改善提案等を行った場合はあわせてご記載ください。</p>	<p>課題である会員数の減少については、再雇用制度の定着・会員の高齢化に伴う退会などにより年々減少傾向であったが、従来からのPR活動の実施に加え、R6年度は新たに女性を対象とした入会説明会を開催するなど精力的に取組み横ばいとなった。また定年延長により入会者の年齢が上がってくることも予測されるため、体力等に応じた就業場所の確保も平行して進めて行き、会員に対する幅広い就業機会の提供を図る必要がある。一方で安全就業については、引き続き安全教育等の研修実施や会員の健康管理のサポート、事故が起きにくい用具導入など、会員の事故防止に一層努めていく必要がある。会員数の拡大とスキルアップにより、就業機会の確保・拡大につなげ、幅広い就業機会の提供を行っていただきたい。</p>
---	---

※計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体の総括・総合的評価、次期計画期間に反映すべき課題等をあわせてご記載ください。

令和6年度 中期経営計画取組状況評価シート

※当該岡山市外郭団体が策定した中期経営計画に対して、市(所管課)が取組状況の評価を行ったもの。

団体名	公益財団法人岡山文化芸術創造
-----	----------------

基本事項			
当該団体所管課	市民生活局スポーツ文化 文化振興課	基本財産・資本金等(千円)	525,706
出資額(千円)	454,459	出資比率	86.4%

1 役員・職員の状況

令和7年3月31日 現在

(単位:人)

役員・職員数		市職員	市退職者	その他	合 計
	役員 (常勤)	0	2	2	4
	役員 (非常勤)	1	1	7	9
	正 規 職 員	0	0	18	18
	合 計	1	3	27	31

2 財務の状況

(単位:千円, %)

主要財務 データ(決算)		R4年度	R5年度	R6年度	前年度比	基 準
	当期一般正味財産増減額(当期収支)	△ 9,058	11,834	1,025	△10,809	0以上
	累 積 欠 損 金 額	0	0	0	±0	0である
	自己資本比率(純資産／(純資産＋負債))	78.7	68.6	74.3	+5.7	50以上
	財政的依存度(市財政支出／経常収益)	82.5	80.3	79.7	△0.7	前年度比減

(単位:千円)

市からの 財政支出	税込	R4年度	R5年度	R6年度	年度の主な内容
	委託料	53,968	136,331	31,118	おかやま文化芸術振興事業委託 岡山市ジュニアオーケストラ運営事業
	指定管理料	434,568	700,506	737,808	岡山シンフォニーホール 岡山芸術創造劇場
	補助金	1,400	1,400	1,400	岡山シンフォニーホール文化事業補助金
	負担金	82,779	307,613	112,736	おかやまアーツフェスティバル開催負担金 岡山フィルハーモニック管弦楽団運営事業負担金
	合 計	572,715	1,145,850	883,062	
経常収益		694,091	1,328,171	1,108,612	
市からの財政支出の割合		82.5%	80.3%	79.7%	

令和6年度の経営概況

令和5年9月に開館した岡山芸術創造劇場は、当年度より開館に伴う開館記念事業が終了し、通常運営を開始し通年の営業となったため、前年度と比較すると経常収益は減少しているが、収支は均衡が保たれており、健全な経営状況となっている。

3 中期経営計画に係る取組状況について

目標①	情報発信、他都市施設との交流やネットワークづくり					
取組内容(1)	ネットワーク事業の拡充として、他都市施設との連携事業回数増を図る。					
指標①	他都市施設との交流やネットワークづくりを拡充(公演数)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		10	15	20	25	30
実績	4	2	10	19	20	
指標②	岡フィル等の依頼公演の充実(公演数)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		40	45	50	55	60
実績	22	21	47	47	35	
取組内容(2)	ICTを活用したホームページ等での広報活動を積極的に行い、新たな顧客(利用者・チケット購入者・事業参加者)の獲得に努める。					
指標①	法人ホームページのページビュー数の拡大(アクセス解析)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		60,000	70,000	80,000	90,000	100,000
実績	51,403	170,360	112,609	-	78,753	
指標②	岡山シンフォニーホールホームページのページビュー数の拡大(アクセス解析)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		400,000	450,000	500,000	550,000	600,000
実績	371,414	544,352	586,375	313,114	445,066	
指標③	岡山芸術創造劇場ホームページのページビュー数の拡大(アクセス解析)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
				500,000	550,000	600,000
実績				-	2,385,206	

令和5年度はGoogleのシステム設定変更及び管理業者の対応トラブルにより解析不能

令和5年度はGoogleのシステム設定変更及び管理業者の対応トラブルにより解析不能

目標②	多世代交流、担い手育成、鑑賞機会の提供、文化芸術活動への支援・研究等の実施					
取組内容	レベルの高い指導による講座、公演等で、多種・多彩な文化芸術ジャンルの技能・知識の向上と豊かな情操や、コミュニケーション能力を養い、地域の文化活動を担う人材や団体、文化芸術の担い手育成に努める。					
指標①	プロ講師による基礎から学ぶ講座、ワークショップ及び発表公演数の拡大					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		120	140	160	180	200
実績	106	189	241	250	171	
指標②	岡フィル等の岡山県内公演回数の充実(公演数) (定期演奏会、第九演奏会、スクールコンサート、ハッピーハートフルコンサート等)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		80	85	90	95	100
実績	77	65	79	62	66	

目標③	施設の利用促進、職員のスキルアップ、法人の体制強化					
取組内容(1)	各施設の利用促進に向けたサービス・PR活動を積極的に行い、新たな顧客の獲得に努めるとともに、施設利用者に対しては利用者アンケートを実施しニーズに合った施設の管理運営を行うことで利用者増を図る。					
指標①	岡山シンフォニーホール(大ホール)の稼働率の確保(%)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		55.0	60.0	65.0	70.0	75.0
実績	33.7	54.8	69.3	74.0	72.1	
指標②	岡山芸術創造劇場(大劇場)の稼働率の確保(%)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
				65.0	67.5	70.0
実績				68.3	61.9	
指標③	岡山芸術創造劇場(中劇場)の稼働率の確保(%)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
				65.0	67.5	70.0
実績				69.0	71.4	
指標④	岡山芸術創造劇場(小劇場)の稼働率の確保(%)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
				55.0	57.5	60.0
実績				60.3	40.4	
指標⑤	岡山芸術創造劇場(アートサロン)の稼働率の確保(%)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
				55.0	57.5	60.0
実績				54.3	49.5	
取組内容(2)	法人の社会的役割(ミッション)を着実に実施するため、徹底した事業見直しや内部管理業務の事務の効率化など、「不断の法人改革」を行うとともに、データやICTを活用した効率的・効果的な法人運営に向けた組織体制の強化を図る。					
指標①	法人職員のスキルアップ(専門性、機動性)向上のため、研修計画の確保(インターンシップ受け入れを含む)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		40	45	50	55	60
実績	27	68	122	93	111	

※目標、指標の設定数に応じて、適宜記入枠の増減を行ってください。

目標	評価※1	理由・備考※2
目標① 情報発信、他都市施設との交流やネットワークづくり	△	<p>取組内容(1)①は、瀬戸内市・備前市・真庭市とネットワークに関する協定を締結しており上記3都市は必ず小編成・大編成に関わらず公演を開催していたが、コロナ禍以降真庭市の実施となっており、今後はコロナ禍以前のように真庭市以外の都市においても公演を再開出来るように協議を進めていきたいと考えている。</p> <p>②の依頼公演に関しては、学会をはじめとした大きな大会がWEBでの開催傾向になっており、対面での大会が以前よりかなり少なくなっている。加えて大会の絶対数が減っていることから依頼公演も減少傾向にある。今後は対面での大会開催が増加する事が予想されるため再び演奏依頼をいただけるよう積極的にPRを行っていききたいと考える。①②とも中々公演数が伸びせず目標値を下回った。</p> <p>取組内容(2)は、前年度の解析不能から、解析できるようになり、ハレノワ開館効果で③は閲覧回数が飛躍的に伸びたが、①②ともにアクセス数は伸び悩んでいるため、目標値を下回った。</p> <p>岡山シンフォニーホールホームページ更新が、10年以上できていないので、施設リニューアルに合わせ更新を予定している。</p>
目標② 多世代交流、担い手育成、鑑賞機会の提供、文化芸術活動への支援・研究等の実施	△	<p>取組内容のうち指標①は、法人合併に伴う事業見直しの中にあつたダンス・インキュベーション・フィールド事業の実施方法(段階的中止)の変更により、94回の事業数が減った。</p> <p>指標②は、文化庁からの文化芸術振興費補助金による助成を受けての事業実施を見込んでいた舞台芸術総合支援事業の申請において、岡山フィルは76日稼働で申請を行ったが、採択された予算により結果9日程度の稼働となったため目標値を下回った。</p> <p>今後は文化庁とのヒアリングを行いながら稼働日数を増やすべく申請内容を工夫したい。</p>
目標③ 施設の利用促進、職員のスキルアップ、法人の体制強化	△	<p>取組内容(1)は、①③ともに目標値の稼働率を上回ったが、②④⑤は目標値の稼働率を下回った。開館年度の稼働率については、開館記念事業を行ったことなどにより、高かったと考えられる。その後、使い慣れた従来の施設と比べ最新の舞台装置を備えた劇場が使いにくい、また、提出書類が多いなどの意見が寄せられた。そのため、案内表示の増設や鑑賞用クッションの配置などを行ってきたが、さらに、令和6年7月には、利用のしおりを作成し、利用者懇談会を2回開催し、利用方法の周知に努めるとともに、利用者の皆様との意見交換を行った。今後とも、劇場来場者や劇場利用者の意見をよくお聴きし、運営の改善に努めるとともに、利用の仕方をわかりやすくすることで、満足度を上げ、稼働率を確保しようと考えている。</p> <p>取組内容(2)は、法人の社会的役割(ミッション)の実現のため、インターシップ受け入れも含め、研修の充実を図ったことにより、目標値を上回った。</p>

※1…令和4年度末時点での目標ごとの達成状況について、目標達成に向けた取組における各指標の実績を踏まえ、◎(達成できた)○(概ね達成できた)△(一部達成できた)×(全く達成できなかった)の4段階で該当団体所管課が評価。

※2…当該団体との協議により、計画期間中に、目標・取組内容・指標を変更・削除する場合は必ず、理由と併せてこちらに記載下さい。また、計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体における目標達成状況の総括と今後の課題を、あわせてご記載ください。

<p>中期経営計画に係る取組状況について、該当団体所管課としての総合的な評価及び今後の課題※をご記載ください。</p> <p>また、各中期経営目標の評価を踏まえて当該団体に指導・改善提案等を行った場合はあわせてご記載ください。</p>	<p>目標①から③全てにおいて「一部達成できた」となっているが、特に③については施設の貸し出しについて工夫して、施設の利用促進に向けて努力が必要である。</p> <p>また、各目標の達成のために、予定事業が着実に実施できるよう補助事業採択について研究が必要であり、HPのリニューアル等広報活動、人材育成についても検討していただきたい。</p> <p>令和9年度の岡山シンフォニーホール再開館に向けて、岡山芸術創造劇場とともに利用者の更なる満足度向上、利用拡大に向けて努めてもらいたい。</p>
---	--

※計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体の総括・総合評価、次期計画期間に反映すべき課題等をあわせてご記載ください。

令和6年度 中期経営計画取組状況評価シート

※当該岡山市外郭団体が策定した中期経営計画に対して、市(所管課)が取組状況の評価を行ったもの。

団体名	一般財団法人岡山市水産協会
-----	---------------

基本事項			
当該団体所管課	産業観光局農林水産部農林水産課	資本金(千円)	250,000
出資額(千円)	230,000	出資比率	92.0 %

1 役員・職員の状況

(単位:人)

役員・職員数		市職員	市退職者	その他	合 計
	役員 (常勤)	0	0	0	0
	役員 (非常勤)	2	0	8	10
	正 規 職 員	0	0	0	0
	合 計	2	0	8	10

2 財務の状況

(単位:千円, %)

主要財務 データ(決算)		R4年度	R5年度	R6年度	前年度比	基 準
	当期一般正味財産増減額(当期収支)	△ 55	30	△ 610	△640	0以上
	累 積 欠 損 金 額	0	0	0	±0	0である
	自己資本比率(純資産／(純資産＋負債))	99.95	99.95	99.92	△0.03	50以上
	財政的依存度(市財政支出／経常収益)	0.0	0.0	0.0	±0	前年度比減

(単位:千円)

市からの 財政支出	税込	R4年度	R5年度	R6年度	年度の主な内容
	委託料	0	0	0	
	指定管理料	0	0	0	
	補助金	0	0	0	
	負担金	0	0	0	
	合 計	0	0	0	
経常収益		3,900	3,900	3,906	基本財産(国債)受取利息等
市からの財政支出の割合		0.0%	0.0%	0.0%	

令和6年度の経営概況

基本財産運用益等3,906千円余に対し、栽培漁業の推進や漁場の環境保全、地元水産物の普及啓発活動に関する事業などの経費が4,281千円余となり、基本財産評価損益△234千円余を合わせた当期経常増減額が△609千円余であり、前年度からの繰越額を合わせて約10,055千円を翌年度に繰り越しており、市からの財政支出に頼ることなく、健全な経営を行っている。

3 中期経営計画に係る取組状況について（計画期間：令和３年度～令和７年度）

目標①	設立目的に沿った事業の推進					
取組内容	設立目的にある「水産業の維持増大と漁業経営の安定等」を実現するために関係機関と連携し、市民に地場産水産物への理解を深めてもらい、地場産水産物の消費拡大を推進する。					
指標①	PR、イベント活動等への参画回数（単位：回）					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		6	6	7	7	8
実績	5	5	4	6	7	
指標②						
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
実績						

目標②	基本財産の運用方法の適正化					
取組内容	基本財産の安全な運用を進め、経営の効率的な運営を図り、市からの補助金に頼らない運営に努める。					
指標①	市からの補助金（単位：千円）					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		0	0	0	0	0
実績	0	0	0	0	0	
指標②						
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
実績						

目標③						
取組内容						
指標①						
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
実績						
指標②						
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
実績						

※目標、指標の設定数に応じて、適宜記入枠の増減を行ってください。

目標	評価※ ¹	理由・備考※ ²
目標① 設立目的に沿った事業の推進	◎	PR、イベント等への参画目標7回に対して実際の参画回数は7回であり、達成している。ただし、参画予定のイベントの実施状況は毎年先方の都合による中止等変化があるので、参画可能なイベント情報の把握に努め、参画回数の確保に努めたい。
目標② 基本財産の運用方法の適正化	◎	岡山市からの補助金等の財政支出は0円で、健全な運営を続けている。

※1…令和6年度末時点での目標ごとの達成状況について、目標達成に向けた取組における各指標の実績を踏まえ、◎(達成できた)○(概ね達成できた)△(一部達成できた)×(全く達成できなかった)の4段階で該当団体所管課が評価。

※2…当該団体との協議により、計画期間中に、目標・取組内容・指標を変更・削除する場合は必ず、理由と併せてこちらに記載下さい。また、計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体における目標達成状況の総括と今後の課題を、あわせてご記載ください。

<p>中期経営計画に係る取組状況について、該当団体所管課としての総合的な評価及び今後の課題※をご記載ください。</p> <p>また、各中期経営目標の評価を踏まえて当該団体に指導・改善提案等行った場合はあわせてご記載ください。</p>	<p>目標に対して概ね達成できており、総合評価としても特に問題はない。今後の課題も特に見当たらない。</p>
--	--

※計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体の総括・総合的評価、次期計画期間に反映すべき課題等をあわせてご記載ください。

令和6年度 中期経営計画取組状況評価シート

※当該岡山市外郭団体が策定した中期経営計画に対して、市(所管課)が取組状況の評価を行ったもの。

団体名	公益財団法人岡山市ふれあい公社		
基本事項			
当該団体所管課	保健福祉局保健福祉部福祉援護課	資本金(千円)	100,000
出資額(千円)	100,000	出資比率	100.0 %

1 役員・職員の状況

(単位:人)

		市職員	市退職者	その他	合 計
役員・職員数	役員 (常勤)	0	2	0	2
	役員 (非常勤)	1	3	8	12
	正 規 職 員	3	3	513	519
	合 計	4	8	521	533

2 財務の状況

(単位:千円, %)

主要財務データ(決算)		R4年度	R5年度	R6年度	前年度比	基 準
	当期一般正味財産増減額(当期収支)	4,414	△ 54,528	11,520	+66,048	0以上
	累 積 欠 損 金 額	0	0	0	±0	0である
	自己資本比率(純資産／(純資産＋負債))	41.2	37.8	34.4	△3.4	50以上
	財政的依存度(市財政支出／経常収益)	77.4	79.5	80.4	+0.9	前年度比減

(単位:千円)

	税込	R4年度	R5年度	R6年度	年度の主な内容
市からの 財政支出	委託料	2,937,868	3,200,428	3,763,163	・放課後児童クラブ運営委託料 2,651,000 ・地域包括支援センター運営委託料 871,142 ・介護予防センター事業委託料 190,005 等
	指定管理料	1,130,175	1,145,590	1,154,841	・ふれあいセンターの管理運営 932,454 ・ウェルポートなださきの管理運営 142,550 ・ふれあい児童館の管理運営 79,837
	補助金	42,257	35,524	35,384	・ふれあい公社運営補助金 28,000 ・手話奉仕員養成事業補助金 2,928 等
	負担金	21,787	24,231	34,362	・派遣職員負担金 34,362
	合 計	4,132,087	4,405,773	4,987,750	
	経常収益	5,340,760	5,544,891	6,205,018	
市からの財政支出の割合		77.4%	79.5%	80.4%	

令和6年度の経営概況

介護保険事業において、サービス提供数の増加や特定事業所加算の取得などにより、介護報酬収益が増加。また、講座の受講者数が増え、自催事業収益も増加し、当期収支はプラスとなった。今後も継続して安定的な運営に努める。

3 中期経営計画に係る取組状況について（計画期間：令和３年度～令和７年度）

目標①	地域の福祉力を高める					
取組内容	1 地域を支える人材の育成と活動の支援					
指標①	質の高い福祉人材の養成（福祉人材養成講座等の受講者）（単位：人）					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		1,974	2,480	2,986	3,493	4,000
実績	773	840	1,240	1,652	1,826	
指標②	地域を支えるボランティアの養成（ボランティア養成講座人数）（単位：人）					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		375	406	437	468	500
実績	175	133	184	235	264	
指標③	認知症サポーターの養成（認知症サポーター養成人数）（単位：人）					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		3,648	3,786	3,924	4,062	4,200
実績	1,751	1,728	4,482	5,257	6,123	

目標①	地域の福祉力を高める					
取組内容	2 地域とつながる福祉の拠点づくり					
指標①	高齢者・障害者の通いの場づくり（高齢者・障害者対象の講座・イベント等参加者数）（単位：人）					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		7,948	8,711	9,474	10,237	11,000
実績	3,692	4,037	4,911	5,258	7,038	
指標②	児童館利用者の満足度（単位：％）					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		85	86	87	88	90
実績	（未実施）	87	95	96	97	
指標③	施設利用者の満足度（単位：％）					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		85	86	87	88	90
実績	87	85	87	87	87	

目標①	地域の福祉力を高める					
取組内容	3 地域と取組む介護予防・健康寿命の延伸					
指標①	あつ晴れ！もも太郎体操 実施団体数(単位:団体)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		360	370	380	390	400
実績	357	392	421	451	397	
指標②	フレイル対策の普及啓発活動(単位:回)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		165	206	247	288	330
実績	(未実施)	32	66	206	227	
指標③	介護予防・健康寿命延伸への取り組み(健康づくりや介護予防に関する講座やイベント参加者数)(単位:人)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		116,331	123,498	130,665	137,832	145,000
実績	51,076	45,968	58,189	82,103	105,925	

目標②	専門性を活かした福祉サービスを推進する					
取組内容	1 福祉のコンシェルジュ機能の強化					
指標①	ふれあいセンター等での相談件数(地域包括支援センター 総合相談支援)(単位:件)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		56,552	57,164	57,776	58,388	59,000
実績	25,071	25,957	26,100	27,989	28,847	
指標②	ふれあいセンター等での相談件数(介護相談支援センター)(単位:件)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		300	350	400	450	500
実績	384	256	575	546	588	
指標③	ふれあいセンター等での相談件数(児童館 地域子育て支援拠点事業)(単位:件)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		777	782	788	794	800
実績	629	838	983	1,087	1,056	

目標②	専門性を活かした福祉サービスを推進する					
取組内容	2 地域を支える福祉サービスの提供・開発及び調査・研究					
指標①	共生型デイサービスへの移行(単位:%)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		100	100	100	100	100
実績	50	100	100	100	100	
指標②	介護保険サービスや障害福祉サービスの利用者満足度(単位:%)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		85	86	87	88	90
実績	90	91	91	89	97	
指標③	介護プラン作成数(単位:件)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		97,214	98,660	100,106	101,553	103,000
実績	97,210	100,843	100,884	102,873	106,477	

目標③	組織の実行力を高める					
取組内容	効率的な組織体制の構築、健全な経営の推進、地域福祉を担う職員の育成					
指標①	育児休業の取得率(単位:%)					
目標値(男性)	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		10	10	10	10	10
実績	0	17	25	100	20	
目標値(女性)	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		100	100	100	100	100
実績	100	100	100	100	100	
指標②	年次休暇の取得日数(単位:日)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		10	11	12	13	15
実績	10	10	11	13	13	
指標③	職員研修の受講(階層別研修 受講率)(単位:%)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		100	100	100	100	100
実績	85	92	91	88	89	
指標④	職員研修の受講(福祉・医療等専門職のスキルアップ研修 受講回数)(単位:回※専門職1人につき)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		6	7	7	8	8
実績	4	5	7	8	8	

※目標、指標の設定数に応じて、適宜記入枠の増減を行ってください。

目標	評価※1	理由・備考※2
目標① 地域の福祉力を高める	△	認知症サポーターの養成、児童館満足度とあつぱれ！団体数は指標達成。一方で、施設利用者の満足度は、初の未達となり、その他の項目については目標値に届かないものもあるが、前年度からの利用者数等は概ね増加しており、オンライン講座の拡大など、引き続き市民ニーズを反映した受講しやすい環境づくりに努めていく。
目標② 専門性を活かした福祉サービスを推進する	○	介護相談支援センターや児童館での相談件数、共生型デイサービスへの移行、介護保険サービス及び障害福祉サービスの利用者満足度、介護プラン作成数については引き続き目標値を達成となった。一方で、地域包括支援センターでの相談件数は、増加しているが目標値には未達だった。
目標③ 組織の実行力を高める	○	育児休業と年次休暇、専門職のスキルアップ研修については、目標値を達成。階層別職員研修の受講に係る目標は未達となった。

※1…令和6年度末時点での目標ごとの達成状況について、目標達成に向けた取組における各指標の実績を踏まえ、◎(達成できた)○(概ね達成できた)△(一部達成できた)×(全く達成できなかった)の4段階で該当団体所管課が評価。

※2…当該団体との協議により、計画期間中に、目標・取組内容・指標を変更・削除する場合は必ず、理由と併せてこちらに記載下さい。また、計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体における目標達成状況の総括と今後の課題を、あわせてご記載ください。

<p>中期経営計画に係る取組状況について、該当団体所管課としての総合的な評価及び今後の課題※をご記載ください。</p> <p>また、各中期経営目標の評価を踏まえて当該団体に指導・改善提案等行った場合はあわせてご記載ください。</p>	<p>おおむね目標に対して達成できているが、一部未達の指標もあった。</p> <p>利用者満足度等はサービスに直結するため、引き続き施設の有用な活用・事業展開・ニーズの反映などについて一層の工夫を期待する。</p> <p>また、財政面において当期収支が令和5年度は大きく減少しているものの、令和6年度は黒字転化となった。引き続き長期的に安定した運営ができるよう所管課として状況を注視していきたい。</p>
--	--

※計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体の総括・総合的評価、次期計画期間に反映すべき課題等をあわせてご記載ください。

令和6年度 中期経営計画取組状況評価シート

※当該岡山市外郭団体が策定した中期経営計画に対して、市(所管課)が取組状況の評価を行ったもの。

団体名	(株)岡山コンベンションセンター
-----	------------------

基本事項			
当該団体所管課	産業観光局観光部プロモーション・MICE推進課	資本金(千円)	99,000
出資額(千円)	50,000	出資比率	50.5 %

1 役員・職員の状況

(単位:人)

役員・職員数		市職員	市退職者	その他	合 計
	役員(常勤)	0	2	0	2
	役員(非常勤)	1	0	5	6
	正 規 職 員	0	0	15	15
	合 計	1	2	20	23

2 財務の状況

(単位:千円, %)

主要財務 データ(決算)		R4年度	R5年度	R6年度	前年度比	基 準
	当期一般正味財産増減額(当期収支)	△ 2,719	49,571	△ 15,414	△64,985	0以上
	累 積 欠 損 金 額	0	0	0	±0	0である
	自己資本比率(純資産／(純資産＋負債))	90.7	89.4	89.8	+0.4	50以上
	財政的依存度(市財政支出／経常収益)	0.5	0.0	0.0	±0	前年度比減

(単位:千円)

市からの 財政支出	税込	R4年度	R5年度	R6年度	年度の主な内容
	委託料	0	0	0	
	指定管理料	0	0	0	
	補助金	2,710	0	0	岡山市指定管理業務継続支援金
	負担金	0	0	0	
	合 計	2,710	0	0	
経常収益		558,516	633,613	526,832	
市からの財政支出の割合		0.5%	0.0%	0.0%	

令和6年度の経営概況

2024年度は特定天井の改修工事による約4か月の休館(ママカリフォーラム全体)を余儀なくされ、貸館業務の実績は大変厳しいものとなった。一方で、休館している期間を利用して、プロジェクターの更新(11台)をはじめ、修繕や設備投資などを積極的に行い、顧客満足度の向上に努めた。

3 中期経営計画に係る取組状況について（計画期間：令和3年度～令和7年度）

目標①	岡山市の第三セクターとして公共施策実現への貢献【公共性】					
取組内容	中四国の交通結節点という立地特性が最大限いかされるよう、中四国エリアから参加者が見込まれる催事の継続利用を確保するためセールスを強化する。					
指標①	中四国規模の催事件数					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		30件	30件	30件	30件	30件
実績	9件	21件	19件	25件	24件	

目標②	多様性の視点に立った事業展開と利用者満足度のさらなる向上【多様性】					
取組内容	アンケート調査をこれまで以上に顧客ニーズ・満足度を把握できる内容に改善し、その結果を分析した上でサービスを改善するとともに利用者に積極的な情報提供を行う。					
指標①	アンケートにおけるサービスに関する要望に応えた割合					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		50%	50%	50%	50%	50%
実績	50%	66%	60%	50%	50%	

目標③	岡山市及び(公社)おかやま観光コンベンション協会等と一体となったMICE 誘致・開催支援【戦略性】					
取組内容	東京、大阪での誘致セミナーの開催や地元岡山大学とのパートナーシップ等により、大学関係者など国際会議キーパーソンとのネットワークを強化するとともに、民間会社の機動力をいかし臨機応変な戦略的営業活動を行う。特に、2025 年に大阪・関西万博が開催される関西圏域におけるMICE 市場の動向を注視しながら、今期の重点エリアとしてタイムリーな誘致セールスを行う。					
指標①	国際会議誘致件数					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		2件	2件	2件	2件	2件
実績	1件	1件	2件	6件	2件	
指標②	参加者数千人以上の催事誘致件数					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		3件	3件	3件	3件	3件
実績	6件	2件	15件	13件	3件	

目標④	地域の魅力アップを支援し施設の拠点性を高める自主的取組【拠点性】					
取組内容	岡山市、岡山大学、岡山商工会議所、(一社)岡山経済同友会とともに設置した「おかやまSDGsプラザ」を継続的に運営するとともに活動の拡大に取り組む。					
指標①	プラザを活用した主催・共催事業実施件数					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		3件	3件	3件	3件	3件
実績	1件	3件	5件	4件	4件	

目標⑤	変化に即応できる柔軟性とリスクヘッジを兼ね備えた強い経営【柔軟性】					
取組内容	自社物件であり収益性の高い西口パーキング長寿命化のための大規模修繕をはじめ、指定管理施設も含めた照明器具の完全LED化によるコスト削減や利用者ニーズの高い設備・備品など費用対効果の高いサービスへの投資を積極的に行っていく。					
指標①	施設LED化の達成状況					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		16%	36%	56%	90%	100%
実績	11%	16%	31%	65%	82%	

※目標、指標の設定数に応じて、適宜記入枠の増減を行ってください。

目標	評価※1	理由・備考※2
目標① 岡山市の第三セクターとして公共施策実現への貢献【公共性】	△	コロナ禍以降、催事件数の回復は遅れており、中四国規模の催事についても回復には至らず目標達成には至らなかった。特に今期は4か月の休館があった中での営業であったため、前年の件数をわずかに下回る結果となった。引き続き、岡山駅直結のアクセス性や岡山大学医学部や川崎医科大学の先生方との信頼関係のもと、催事の誘致に努める。
目標② 多様性の視点に立った事業展開と利用者満足度のさらなる向上【多様性】	○	継続的なアンケートの実施と結果の分析により、アンケートにおけるサービスに関する要望に応えた割合は、目標値に達した。引き続き、顧客ニーズの収集、サービス向上に努めていく。
目標③ 岡山市及び(公社)おかやま観光コンベンション協会等と一体となったMICE誘致・開催支援【戦略性】	○	岡山市、(公社)おかやま観光コンベンション協会と連携した会議主催者とのネットワークを強化する取組み等により、国際会議誘致件数、参加者数千人以上の催事誘致件数ともに目標値に達したが、4か月の休館もあり、昨年の件数は下回った。引き続き、三者でMICE誘致を行っていく。
目標④ 地域の魅力アップを支援し施設の拠点性を高める自主的取組【拠点性】	○	シニア向けeスポーツのイベントを新たに開催するなど、おかやまSDGsプラザを活用した主催・共催事業実施件数は、4か月の休館はあったが、件数は昨年並みとなり、目標値も上回った。引き続き、積極的に情報発信を行っていく。
目標⑤ 変化に即応できる柔軟性とリスクヘッジを兼ね備えた強い経営【柔軟性】	△	4か月間の休館を活かし、2階・3階のロールカーテンの更新や4階会議室扉の再塗装等、館内の補修・美装化を優先的に進めたため、館内照明のLED化は一部箇所での遅れが生じ、目標達成には至らなかった。残りの箇所については、最終年度での完了を目指す。

※1…令和6年度末時点での目標ごとの達成状況について、目標達成に向けた取組における各指標の実績を踏まえ、◎(達成できた)○(概ね達成できた)△(一部達成できた)×(全く達成できなかった)の4段階で該当団体所管課が評価。

※2…当該団体との協議により、計画期間中に、目標・取組内容・指標を変更・削除する場合は必ず、理由と併せてこちらに記載下さい。また、計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体における目標達成状況の総括と今後の課題を、あわせてご記載ください。

<p>中期経営計画に係る取組状況について、該当団体所管課としての総合的な評価及び今後の課題※をご記載ください。</p> <p>また、各中期経営目標の評価を踏まえて当該団体に指導・改善提案等を行った場合はあわせてご記載ください。</p>	<p>改修工事による約4か月間の閉館の影響もあり、目標①、⑤の実績が目標値を下回ったものの、利用者アンケートの結果を踏まえたうえで、プロジェクター等の整備を実施するなどサービスと設備機能の向上に努めている。岡山市や(公社)おかやま観光コンベンション協会といった関係機関と連携しつつ、積極的にセールス活動を強化し、計画期間の最終年度に向け、MICE誘致の実績につながるよう、より一層の取組を継続する必要がある。</p>
---	--

※計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体の総括・総合的な評価、次期計画期間に反映すべき課題等をあわせてご記載ください。

令和6年度 中期経営計画取組状況評価シート

※当該岡山市外郭団体が策定した中期経営計画に対して、市(所管課)が取組状況の評価を行ったもの。

団体名	岡山市市場冷蔵株式会社
-----	-------------

基本事項			
当該団体所管課	岡山市市場事業部	資本金(千円)	15,000
出資額(千円)	5,000	出資比率	33.3 %

1 役員・職員の状況

(単位:人)

役員・職員数		市職員	市退職者	その他	合 計
	役員 (常勤)			1	1
	役員 (非常勤)			8	8
	正 規 職 員			7	7
	合 計	0	0	16	16

2 財務の状況

(単位:千円, %)

主要財務 データ(決算)		R4年度	R5年度	R6年度	前年度比	基 準
	当期一般正味財産増減額(当期収支)	△ 2,956	4,279	△ 45,842	△50,121	0以上
	累 積 欠 損 金 額	0	0	△ 17,893	△17,893	0である
	自己資本比率(純資産／(純資産＋負債))	69.8	64.3	30.8	△33.5	50以上
	財政的依存度(市財政支出／経常収益)	0.0	0.0	0.0	±0	前年度比減

(単位:千円)

市からの 財政支出	税込	R4年度	R5年度	R6年度	年度の主な内容
	委託料	0	0	0	
	指定管理料	0	0	0	
	補助金	0	0	0	
	負担金	0	0	0	
	合 計	0	0	0	
経常収益		115,748	115,955	110,621	
市からの財政支出の割合		0.0%	0.0%	0.0%	

令和6年度の経営概況

経費の節減に努め経常利益は増となったが、預託物凍結事故の影響により当期収支はマイナスとなった。今後は信頼の回復を図るとともに、設備改善、庫腹の効率化の達成、従業員報酬の改善などにより安定した経営に努めていく。

3 中期経営計画に係る取組状況について（計画期間：令和6年度～令和8年度）

目標①	顧客ニーズの把握に努めて売上高（稼働率）の増加を目指す					
取組内容	既存寄託者荷物の入庫の増加、新規の寄託者の開拓により、営業活動の強化をしていく。					
指標①	売上高の増加と目標値の達成（単位：千円）					
目標値	R5	R6	R7	R8		
		118,685	120,439	122,193		
実績	115,949	110,302				

目標②	生産性を向上させ、営業利益の確保を目指す					
取組内容	施設の適正な保守管理を行いながら、コスト削減をさらに徹底し営業利益の黒字決算を維持する。					
指標①	営業利益の黒字決算と目標値の達成（単位：千円）					
目標値	R5	R6	R7	R8		
		2,187	1,372	557		
実績	4,592	5,227				

※目標、指標の設定数に応じて、適宜記入枠の増減を行ってください。

目標	評価※1	理由・備考※2
目標① 顧客ニーズの把握に努めて売上高（稼働率）の増加を目指す	△	猛暑等の要因により前年度越えの売り上げを確保した月もあったが、R6.12には凍結事故により寄託者への貸庫保管料の請求を控えたこともあり、目標を上回ることができなかった。
目標② 生産性を向上させ、営業利益の確保を目指す	◎	製造原価や外注費の削減に努め目標値に達することができた。

※1…令和6年度末時点での目標ごとの達成状況について、目標達成に向けた取組における各指標の実績を踏まえ、◎（達成できた）○（概ね達成できた）△（一部達成できた）×（全く達成できなかった）の4段階で該当団体所管課が評価。

※2…当該団体との協議により、計画期間中に、目標・取組内容・指標を変更・削除する場合は必ず、理由と併せてこちらに記載下さい。
また、計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体における目標達成状況の総括と今後の課題を、あわせてご記載ください。

<p>中期経営計画に係る取組状況について、該当団体所管課としての総合的な評価及び今後の課題※をご記載ください。</p> <p>また、各中期経営目標の評価を踏まえて当該団体に指導・改善提案等を行った場合はあわせてご記載ください。</p>	<p>燃料費高騰の影響によるコスト上昇が続く中、売上高増加のための新規寄託者の開拓、経費削減等の努力を続けている点は評価したい。 厳しい経営環境が続くと思われるが、庫腹状況の適正化に努め売上高の増加を目指してもらいたい。</p>
---	--

※計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体の総括・総合的評価、次期計画期間に反映すべき課題等をあわせてご記載ください。

令和6年度 中期経営計画取組状況評価シート

※当該岡山市外郭団体が策定した中期経営計画に対して、市(所管課)が取組状況の評価を行ったもの。

団体名	岡山港埠頭開発株式会社		
基本事項			
当該団体所管課	都市整備局道路部道路港湾管理課	資本金(千円)	22,000
出資額(千円)	7,000	出資比率	31.8 %

1 役員・職員の状況

(単位:人)

		市職員	市退職者	その他	合 計
役員・職員数	役員(常勤)			1	1
	役員(非常勤)	2		10	12
	正 規 職 員			4	4
	合 計	2	0	15	17

2 財務の状況

(単位:千円, %)

		R4年度	R5年度	R6年度	前年度比	基 準
主要財務 データ(決算)	当期一般正味財産増減額(当期収支)	15,673	13,130	15,370	+2,240	0以上
	累 積 欠 損 金 額	0	0	0	±0	0である
	自己資本比率(純資産/純資産+負債)	75.3	76.5	76.1	△0.4	50以上
	財政的依存度(市財政支出/経常収益)	0.0	0.0	0.0	±0	前年度比減

(単位:千円)

	税込	R4年度	R5年度	R6年度	年度の主な内容
市からの 財政支出	委託料	0	0	0	
	指定管理料	0	0	0	
	補助金	0	0	0	
	負担金	0	0	0	
	合 計	0	0	0	
経常収益		203,502	202,957	208,815	岡山県から指定管理業務委託(指定管理期間はR03~R07)
市からの財政支出の割合		0.0%	0.0%	0.0%	

令和6年度の経営概況

効率的な施設管理ができており、経営状況は安定しているが、今後も引き続き、効率的な経営が求められる。

3 中期経営計画に係る取組状況について（計画期間：令和3年度～令和7年度）

目標①	安全・安心の確保					
取組内容	安全・安心の確保のための定期的な巡回監視の実施					
指標①	巡視監視回数（単位：2回／日）					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		2	2	2	2	2
実績	2	2	2	2	2	

目標②	公平・平等な管理運営					
取組内容	公平・平等な管理運営を行い、利用者の減少防止と新規利用者の増加に努め、指定管理業務の収入を確保する。					
指標①	指定管理業務収入額（単位：千円）					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		174,234	174,234	174,234	174,234	174,234
実績	182,693	195,437	195,683	194,933	200,724	

目標③	利用者の声を反映した管理運営					
取組内容	利用者アンケートによるニーズ調査の実施					
指標①	利用者アンケートによるニーズ調査の実施（単位：回／年）					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		1	1	1	1	1
実績	1	1	1	1	1	

目標④	コスト削減を可能にする管理運営					
取組内容	指定管理業務に含まれた緑地管理及び施設修繕費（施設維持管理費）の節減					
指標①	施設維持管理費（単位：千円）					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		9,000	9,000	9,000	9,000	9,000
実績	9,789	8,057	8,244	8,928	8,696	

目標⑤	地域に貢献する管理運営					
取組内容	岡山港（福島・高島地区）の定期的な清掃活動					
指標①	定期清掃の回数（単位：回／週）					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		1	1	1	1	1
実績	1	1	1	1	1	

※目標、指標の設定数に応じて、適宜記入枠の増減を行ってください。

目標	評価※ ¹	理由・備考※ ²
目標① 安全・安心の確保	◎	適切な巡回業務を行い、安全・安心の確保に努めた。
目標② 公平・平等な管理運営	◎	公平・平等な管理運営に努めて、堅調な経営ができた。
目標③ 利用者の声を反映した管理運営	◎	施設の損傷及び危険箇所についての意見・要望等に対して、即時に応急処置を行うとともに、岡山県に連絡し、県による施設の整備や改修工事等の実施につなげている。
目標④ コスト削減を可能にする管理運営	◎	コスト削減に努めつつ、必要な施設修繕を行えた。
目標⑤ 地域に貢献する管理運営	◎	毎週の清掃活動や年1回の岡山港周辺地区の清掃活動等で地域貢献に努めた。

※1…令和6年度末時点での目標ごとの達成状況について、目標達成に向けた取組における各指標の実績を踏まえ、◎(達成できた)○(概ね達成できた)△(一部達成できた)×(全く達成できなかった)の4段階で該当団体所管課が評価。

※2…当該団体との協議により、計画期間中に、目標・取組内容・指標を変更・削除する場合は必ず、理由と併せてこちらに記載下さい。また、計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体における目標達成状況の総括と今後の課題を、あわせてご記載ください。

<p>中期経営計画に係る取組状況について、該当団体所管課としての総合的な評価及び今後の課題※をご記載ください。</p> <p>また、各中期経営目標の評価を踏まえて当該団体に指導・改善提案等行った場合はあわせてご記載ください。</p>	<p>計画どおりに取り組みを実施できていると認められる。公共工事による野積場の使用が好調で、使用料収入は堅調に推移した。光熱水費増などにより、経費が増加したが、売上高も増加しており、経営に問題はない。常にコスト意識を保ちながら、引き続き経営の適正化を行うよう、支援・指導を行う。</p>
--	---

※計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体の総括・総合的な評価、次期計画期間に反映すべき課題等をあわせてご記載ください。

令和6年度 中期経営計画取組状況評価シート

※当該岡山市外郭団体が策定した中期経営計画に対して、市(所管課)が取組状況の評価を行ったもの。

団体名	岡山市土地開発公社		
基本事項			
当該団体所管課	財政局財務部 財産活用マネジメント推進課	資本金(千円)	20,000
出資額(千円)	20,000	出資比率	100.0 %

1 役員・職員の状況

(単位:人)

役員・職員数		市職員	市退職者	その他	合 計
	役員 (常勤)	0			0
	役員 (非常勤)	8		1	9
	正 規 職 員	4			4
	合 計	12	0	1	13

2 財務の状況

(単位:千円, %)

主要財務 データ(決算)		R4年度	R5年度	R6年度	前年度比	基 準
	当期一般正味財産増減額(当期収支)	△ 779	△ 2,953	△ 1,869	+1,084	0以上
	累 積 欠 損 金 額	0	0	0	±0	0である
	自己資本比率(純資産／(純資産＋負債))	19.3	19.2	19.2	±0	50以上
	財政的依存度(市財政支出／経常収益)	0.0	0.0	0.0	±0	前年度比減

(単位:千円)

市からの 財政支出	税込	R4年度	R5年度	R6年度	年度の主な内容
	委託料	0	0	0	
	指定管理料	0	0	0	
	補助金	0	0	0	
	負担金	0	0	0	
	合 計	0	0	0	
経常収益		358,378	102,152	56,342	
市からの財政支出の割合		0.0%	0.0%	0.0%	

令和6年度の経営概況

平成18年度から平成22年度まで実施した「岡山市土地開発公社の経営の健全化に関する計画」における目標は、平成21年度に達成し、その後も総務省が定めている「簿価総額を、設立・出資団体の標準財政規模で除して得た数値」の基準を満たしており、経営の健全化を図っている。

3 中期経営計画に係る取組状況について（計画期間：令和3年度～令和7年度）

目標①	業務ノウハウを円滑に継承できる環境の整備					
取組内容	人事異動等による担当者の変動があっても、効率的、効果的な業務運営を維持する。					
指標①						
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
実績						
指標②						
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
実績						

目標②	長期保有地簿価の縮小					
取組内容	新たに長期保有地が発生しないよう、新規先行取得については5年以内に処分可能であることを確認する。					
指標①	5年以上保有地簿価（単位：百万円）					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		3,386	3,565	3,451	3,294	3,177
実績	3,642	3,387	3,666	3,675	3,632	
指標②						
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
実績						

目標③	経営の効率化					
取組内容	当期純利益の黒字					
指標①						
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		0以上				
実績	2 財務の状況 当期一般正味財産増減額参照					
指標②						
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
実績						

※目標、指標の設定数に応じて、適宜記入枠の増減を行ってください。

目標	評価※ ¹	理由・備考※ ²
目標① 業務ノウハウを円滑に継承できる環境の整備	◎	集金代行サービスや月締め経理事務作業用マニュアルの改訂を行った。
目標② 長期保有地簿価の縮小	○	目標値には達しなかったが長期保有地の一部を処分した。
目標③ 当期純利益の確保	△	市の事業の進捗状況や年度間調整の影響を受け、目標の黒字に対し赤字となっている。今後は支出の見直しや、保有地の使用許可による収入の確保に努めることで、当期純利益の黒字化を図る。

※1…令和6年度末時点での目標ごとの達成状況について、目標達成に向けた取組における各指標の実績を踏まえ、◎(達成できた)○(概ね達成できた)△(一部達成できた)×(全く達成できなかった)の4段階で該当団体所管課が評価。

※2…当該団体との協議により、計画期間中に、目標・取組内容・指標を変更・削除する場合は必ず、理由と併せてこちらに記載下さい。また、計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体における目標達成状況の総括と今後の課題を、あわせてご記載ください。

<p>中期経営計画に係る取組状況について、該当団体所管課としての総合的な評価及び今後の課題※をご記載ください。</p> <p>また、各中期経営目標の評価を踏まえて当該団体に指導・改善提案等行った場合はあわせてご記載ください。</p>	<p>総務省の第3次土地開発公社経営健全化対策において「簿価総額を、設立・出資団体の標準財政規模で除して得た数値を0.2以下とする」及び「保有期間が5年以上であるものの簿価総額を設立・出資団体の標準財政規模で除して得た数値を平成29年度までに0.1以下とする」とされているが、令和6年度末について、いずれも基準は満たされている。</p> <p>一方で、令和6年度末時点の公社保有地に占める長期保有地の割合は、依然として高く(93%)、引き続き長期保有地簿価の縮小に向けた取組が必要である。</p>
--	--

※計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体の総括・総合評価、次期計画期間に反映すべき課題等をあわせてご記載ください。

令和6年度 中期経営計画取組状況評価シート

※当該岡山市外郭団体が策定した中期経営計画に対して、市(所管課)が取組状況の評価を行ったもの。

団体名	岡山都市開発株式会社
-----	------------

基本事項			
当該団体所管課	都市整備局 都市・交通部 市街地整備課	資本金(千円)	2,950,000
出資額(千円)	1,540,000	出資比率	52.2 %

1 役員・職員の状況

(単位:人)

役員・職員数		市職員	市退職者	その他	合 計
	役員 (常勤)	0	1	0	1
	役員 (非常勤)	2	0	1	3
	正 規 職 員	0	0	0	0
	合 計	2	1	1	4

2 財務の状況

(単位:千円, %)

主要財務 データ(決算)		R4年度	R5年度	R6年度	前年度比	基 準
	当期一般正味財産増減額(当期収支)	4,721	6,032	5,300	△732	0以上
	累 積 欠 損 金 額	0	0	0	±0	0である
	自己資本比率(純資産／(純資産＋負債))	99.2	99.2	99.3	+0.1	50以上
	財政的依存度(市財政支出／経常収益)	0.0	0.0	0.0	±0	前年度比減

(単位:千円)

市からの 財政支出	税込	R4年度	R5年度	R6年度	年度の主な内容
	委託料	0	0	0	
	指定管理料	0	0	0	
	補助金	0	0	0	
	負担金	0	0	0	
	合 計	0	0	0	
経常収益		143,506	149,380	146,140	
市からの財政支出の割合		0.0%	0.0%	0.0%	

令和6年度の経営概況

駐車場の運営は昨年と比較し、一般駐車場の売上げは増加したものの、サービス券販売枚数の減等を理由に総売上げは減少した。新型コロナウイルスの影響を受ける以前(2019年度)と比べ、売上高はほぼ同水準まで回復しているが、今後も引き続き立地の優位性を活かして駐車場利用者の確保に努めていく。

3 中期経営計画に係る取組状況について（計画期間：令和３年度～令和７年度）

目標①	計画期間内で単年度黒字経営とします。					
取組内容	駐車場及び会議室賃貸により安定的な収入を確保する。					
指標①	営業収入(単位:千円)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		128,073	133,001	137,930	142,858	147,787
実績	116,302	124,151	141,801	147,483	143,781	—
指標②	経常利益(単位:千円)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		△ 4,846	△ 3,156	△ 466	1,408	7,610
実績	△ 19,849	△ 9,394	6,662	8,302	7,436	—

目標②	計画的な修繕等の実施					
取組内容	更新計画の策定及び実施					
指標①	修繕費等支出(単位:千円)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		15,503	21,753	21,003	21,003	23,003
実績	14,003	17,081	16,818	18,694	17,211	—
指標②						
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		—	—	—	—	
実績						

目標③						
取組内容						
指標①						
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
実績						
指標②						
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
実績						

※目標、指標の設定数に応じて、適宜記入枠の増減を行ってください。

目標	評価※ ¹	理由・備考※ ²
目標① 計画期間内で単年度黒字経営	◎	R3年度までは赤字経営であったが、R4年度から黒字化しており、R6年度においても黒字経営を維持している。現状段階で目標を達成している。
目標② 計画的な修繕等の実施	◎	毎年度、計画的に修繕が行われている。

※1…令和6年度末時点での目標ごとの達成状況について、目標達成に向けた取組における各指標の実績を踏まえ、◎(達成できた)○(概ね達成できた)△(一部達成できた)×(全く達成できなかった)の4段階で該当団体所管課が評価。

※2…当該団体との協議により、計画期間中に、目標・取組内容・指標を変更・削除する場合は必ず、理由と併せてこちらに記載下さい。
また、計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体における目標達成状況の総括と今後の課題を、あわせてご記載ください。

<p>中期経営計画に係る取組状況について、該当団体所管課としての総合的な評価及び今後の課題※をご記載ください。</p> <p>また、各中期経営目標の評価を踏まえて当該団体に指導・改善提案等行った場合はあわせてご記載ください。</p>	<p>中期経営計画の取り組み目標は達成しており、計画どおりの事業運営がなされている。引き続き、安定的な黒字経営と計画的な大規模修繕に努める。</p>
--	--

※計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体の総括・総合的評価、次期計画期間に反映すべき課題等をあわせてご記載ください。

令和6年度 中期経営計画取組状況評価シート

※当該岡山市外郭団体が策定した中期経営計画に対して、市(所管課)が取組状況の評価を行ったもの。

団体名	一般財団法人岡山市スポーツ協会		
基本事項			
当該団体所管課	市民生活局スポーツ文化部 スポーツ振興課	資本金(千円)	62,407
出資額(千円)	30,000	出資比率	48.1 %

1 役員・職員の状況

(単位:人)

役員・職員数		市職員	市退職者	その他	合 計
	役員(常勤)				0
	役員(非常勤)	1		13	14
	正 規 職 員			5	5
	合 計	1	0	18	19

2 財務の状況

(単位:千円, %)

主要財務 データ(決算)		R4年度	R5年度	R6年度	前年度比	基 準
	当期一般正味財産増減額(当期収支)	952	319	1,974	+1,655	0以上
	累 積 欠 損 金 額	0	0	0	±0	0である
	自己資本比率(純資産/純資産+負債)	87.5	95.6	97.4	+1.8	50以上
	財政的依存度(市財政支出/経常収益)	85.5	88.6	88.5	△0.1	前年度比減

(単位:千円)

市からの 財政支出	税込	R4年度	R5年度	R6年度	年度の主な内容
	委託料				
	指定管理料				
	補助金	45,525	52,835	54,462	
	負担金				
	合 計	45,525	52,835	54,462	
経常収益		53,265	59,654	61,553	
市からの財政支出の割合		85.5%	88.6%	88.5%	

令和6年度の経営概況

令和6年度は、1大会(ペタンク交流大会 雨天により中止)を除き、その他の事業は計画通り実施できた。学区体育協会では、体育活動の中止、事業の縮小傾向になっている。

市民体育大会は特にトラック&フィールド競技の参加については、コロナ禍前より減少傾向であったが、大型ビジョンの活用、キッチンカーの設置、環太平洋大学などにご協力をいただき、アトラクション実施、体験ブースの設置等で大会を盛り上げ、参加学区等より、高評価をいただき、次年度への活動の弾みとなった。

財政面については、外部団体からの助成や賛助会員からの会費を活用した財源確保に努めたが、財政的依存度は、昨年とほぼ横這いとなった。

3 中期経営計画に係る取組状況について（計画期間：令和３年度～令和７年度）

目標①	職員の資質向上					
取組内容	模範となる他都市体育協会等への視察研修やスポーツ講習会等へ計画的参加					
指標①	参加人数					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		2	2	2	2	2
実績	0	0	4	3	4	
指標②						
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
実績						

目標②	子どもから高齢者まで幅広い世代のスポーツの普及啓発と健康・体力づくりの推進。					
取組内容	スポーツ講習会・講演会を開催するなどして、加盟団体を中心として広く市民に情報提供する。					
指標①	参加人数（スポーツ講習会・講演会・応急手当講習会）					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		520	540	560	580	600
実績	114	248	210	207	250	
指標②						
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
実績						

目標③	一般市民や各種団体に対し本会の活動内容やスポーツに関する有益情報の提供					
取組内容	市民から親しまれる魅力的なホームページの活用					
指標①	ホームページアクセス数					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		20,000	20,000	20,000	20,000	20,000
実績	18,697	25,872	16,000	15,000	18,000	
指標②						
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
実績						

目標④	生涯スポーツの普及振興及び市民の健康・体力づくりを推進するため、魅力ある各種スポーツ大会を開催する。					
取組内容	各種スポーツ大会の開催と参加者の募集					
指標①	参加人数(岡山市民体育大会、西大寺駅伝競走大会、岡山市総合体育大会、岡山市民ハイキングの会、ボールゲームフェスタ、ベタンク交流太会)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		18,250	18,300	18,350	18,400	18,450
実績	4,824	5,770	8,119	10,005	10,622	
指標②						
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
実績						

目標⑤	収入の多くを岡山市からの補助金に依存していることから、事業収入(広告料、講師派遣料、講習会・講演会収入等)、民間助成金、賛助会員会費等による自主財源の更なる確保。					
取組内容	賛助会員募集 民間助成金の活用 有料事業への取り組み スポーツ少年団・団員の確保					
指標①	自主財源額					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		8,576	8,662	8,749	8,836	8,925
実績	7,253	7,927	7,689	6,767	7,038	
指標②						
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
実績						

※目標、指標の設定数に応じて、適宜記入枠の増減を行ってください。

目標	評価※1	理由・備考※2
目標① 職員の資質向上	○	職員研修は、協会運営の基礎である「公益法人の制度、会計等の知識」を習得し、職員のスキルアップにつなげることができた。 また、毎年開催される「政令指定都市スポーツ研究協議会」へ参加し、他の協会との情報収集・意見交換をすることにより、職員の資質の向上、意識改革につながった。
目標② 子どもから高齢者まで幅広い世代のスポーツの普及啓発と健康・体力づくりの推進。	△	「スポーツ講習会(40人)」「スポーツ講演会(70人)」は計画通り実施できた。内容については、「スポーツ活動や健康維持に必要な体力と運動というテーマ」で、運動習慣、健康についての重要性を学んだ。 「応急手当講習会(40人)」では、親子・小学生・中学生と幅広い年代の方の参加となり、救命の基礎知識を学ぶことができた。 その他の各講習会・研修会等の募集は、ホームページやインスタ等を活用した積極的な広報活動により、徐々にではあるが増加となった。
目標③ 一般市民や各種団体に対し本会の活動内容やスポーツに関する有益情報の提供	△	ホームページについては、昨年度より画面、内容をより魅力的なものとなるよう見直ししている途中であり、今後さらにホームページの活用推進に取り組む。閲覧数は少しではあるが、増加した。
目標④ 生涯スポーツの普及振興及び市民の健康・体力づくりを推進するため、魅力ある各種スポーツ大会を開催する。	△	西大寺駅伝競走大会については、昨年同様神崎山公園内で周回コースリレー方式で行い、参加人数制限を設けて実施したことから昨年より微増(R6_14チーム、R7_28チーム)にとどまっている。コースの安全性が高いことから今年度は小学生部門を増設し、一定の評価を受けた。 市民体育大会については、グラウンドゴルフが開催できなかったが、従来使用していなかった大型ビジョンの活用やキッチンカーの設置、I PU・環太平洋大学などの協力によるアトラクション実施や体験ブースなどを設けたことにより、全体の参加人数は増加し、今まで以上の盛り上がりを感じることができた。
目標⑤ 収入の多くを岡山市からの補助金に依存していることから、事業収入(広告料、講師派遣料、講習会・講演会収入等)、民間助成金、賛助会員会費等による自主財源の更なる確保。	△	企業等への賛助会員募集については、厳しい経済情勢の中でも参加企業のご理解で予算以上の募集ができたことや、以前から取り組んでいる支援自販機の追加設置(現在、2台)ができた。 民間助成制度の活用では、エネルギー文化・スポーツ財団や新たにヨネックススポーツ振興財団等による助成金をいただき微増につながった。

※1…令和6年度末時点での目標ごとの達成状況について、目標達成に向けた取組における各指標の実績を踏まえ、

◎(達成できた)○(概ね達成できた)△(一部達成できた)×(全く達成できなかった)の4段階で該当団体所管課が評価。

※2…当該団体との協議により、計画期間中に、目標・取組内容・指標を変更・削除する場合は必ず、理由と併せてこちらに記載下さい。

また、計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体における目標達成状況の総括と今後の課題を、あわせてご記載ください。

<p>中期経営計画に係る取組状況について、該当団体所管課としての総合的な評価及び今後の課題※をご記載ください。</p> <p>また、各中期経営目標の評価を踏まえて当該団体に指導・改善提案等を行った場合はあわせてご記載ください。</p>	<p>コロナ禍以降、創意工夫をしながら各事業を積極的に実施したことは非常に評価できる。</p> <p>参加者数やホームページ閲覧者数等の伸び悩みは残念であるものの、継続して各取組の推進やブラッシュアップを図っており、今後の事業活性化や目標値の達成に期待する。</p> <p>財源については、昨年同様に助成金等の活用や賛助会費収入による自主財源の確保に努めたが、更なる財政基盤強化のための取組に期待する。</p>
---	---

※計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体の総括・総合的評価、次期計画期間に反映すべき課題等をあわせてご記載ください。

令和6年度 中期経営計画取組状況評価シート

※当該岡山市外郭団体が策定した中期経営計画に対して、市(所管課)が取組状況の評価を行ったもの。

団体名	一般社団法人岡山市老人クラブ連合会
-----	-------------------

基本事項			
当該団体所管課	保健福祉局高齢福祉部高齢者福祉課	資本金(千円)	20,790
出資額(千円)	10,000	出資比率	48.1 %

1 役員・職員の状況

(単位:人)

役員・職員数		市職員	市退職者	その他	合 計
	役員(常勤)				0
	役員(非常勤)		2	12	14
	正 規 職 員			1	1
	合 計	0	2	13	15

2 財務の状況

(単位:千円, %)

主要財務 データ(決算)		R4年度	R5年度	R6年度	前年度比	基 準
	当期一般正味財産増減額(当期収支)	414	△ 167	△ 282	△115	0以上
	累 積 欠 損 金 額	0	0	0	±0	0である
	自己資本比率(純資産／(純資産＋負債))	83.2	80.1	83.7	+3.6	50以上
	財政的依存度(市財政支出／経常収益)	67.8	69.9	72.2	+2.3	前年度比減

(単位:千円)

市からの 財政支出	税込	R4年度	R5年度	R6年度	年度の主な内容
	委託料	1,045	1,095	1,142	・岡山市地域健康教育事業業務委託 ・老人クラブ育成事業業務委託
	指定管理料	0	0	0	
	補助金	5,856	6,310	6,134	・老人クラブ連合会事業費補助金
	負担金	0	0	0	
	合 計	6,901	7,405	7,276	
経常収益		10,171	10,589	10,075	
市からの財政支出の割合		67.8%	69.9%	72.2%	

令和6年度の経営概況

クラブ数・会員数の減少により、収入が減少し、赤字が生じた。今後は健全な運営を図っていく必要がある。

3 中期経営計画に係る取組状況について（計画期間：令和6年度～令和8年度）

目標①	会員増強及び後継者の人材育成に取り組み、組織の運営基盤の安定化を図る。					
取組内容	加入促進委員会・若手委員会にて、課題を様々な面から分析のうえ対応策の検討を行い、会員増強及び後継者の人材育成につながるよう努める。					
指標①	クラブ数の増減					
目標値	R5	R6	R7	R8		
		499	502	505		
実績	497	460				
指標②	会員数の増減					
目標値	R5	R6	R7	R8		
		26,324	26,414	26,504		
実績	26,275	24,182				

目標②	現会員が老人クラブのメリットを再確認することにより、老人クラブに対する愛着や誇りを感じるとともに、会員の勧誘の際にもその気持ちを生かした活動を行うよう努める。					
取組内容	加入促進委員会・若手委員会にて、課題を様々な面から分析のうえ対応策の検討を行い、会員増強及び後継者の人材育成につながるよう努める。					
指標①	クラブ数の増減					
目標値	R5	R6	R7	R8		
		499	502	505		
実績	497	460				
指標②	会員数の増減					
目標値	R5	R6	R7	R8		
		26,324	26,414	26,504		
実績	26,275	24,182				

目標③	老人クラブの活動を一般市民に広く知ってもらうことにより、地域社会における存在意義を高められるよう広報活動の充実に努める。					
取組内容	老人クラブ連合会のホームページを魅力ある内容となるよう随時更新し、会員はもちろん一般市民に対しても積極的な情報発信を行うよう努める。					
指標①	ホームページ閲覧者数					
目標値	R5	R6	R7	R8		
		800	880	1000		
実績	476	783				
指標②						
目標値	R5	R6	R7	R8		
実績						

※目標、指標の設定数に応じて、適宜記入枠の増減を行ってください。

目標	評価※1	理由・備考※2
目標① 会員増強及び後継者の人材育成に取り組み、組織の運営基盤の安定化を図る。	△	会員の高齢化・後継者不足・活動の低調化などによるクラブの解散や、近年の高齢者の就業率の上昇といったライフスタイルの変容により、特に若い世代の入会が低調であることからクラブ数・会員数とも年々減少傾向にある。打開策を模索する中で、R7年度からはホームページを更改し活動を積極的に発信するなど会員増強に向けて取り組んでいる。
目標② 現会員が老人クラブのメリットを再確認することにより、老人クラブに対する愛着や誇りを感じるとともに、会員の勧誘の際にもその気持ちを生かした活動を行うよう努める。	△	老人クラブは健康づくりや生きがいづくり、そして地域社会に貢献する活動を行っており、地域の担い手として行政の補完的役割を果たしている。そういった実態を加入促進委員会・若手委員会でも話し合い、会員が愛着や誇りを大切にしながら新規会員の勧誘を行えるよう支援しているが、目標値の達成には及ばなかった。
目標③ 老人クラブの活動を一般市民に広く知ってもらうことにより、地域社会における存在意義を高められるよう広報活動の充実に努める。	○	令和6年度は、達成率97.9%と惜しくも目標達成とはならなかったが、老人クラブの活動やイベントなどの情報を、より分かりやすく、会員含め広く市民に届けられるよう、ホームページの刷新に着手した。令和7年5月に新ホームページを立ち上げ、運用している。

※1…令和6年度末時点での目標ごとの達成状況について、目標達成に向けた取組における各指標の実績を踏まえ、◎(達成できた)○(概ね達成できた)△(一部達成できた)×(全く達成できなかった)の4段階で該当団体所管課が評価。

※2…当該団体との協議により、計画期間中に、目標・取組内容・指標を変更・削除する場合は必ず、理由と併せてこちらに記載下さい。また、計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体における目標達成状況の総括と今後の課題を、あわせてご記載ください。

<p>中期経営計画に係る取組状況について、該当団体所管課としての総合的な評価及び今後の課題※をご記載ください。</p> <p>また、各中期経営目標の評価を踏まえて当該団体に指導・改善提案等行った場合はあわせてご記載ください。</p>	<p>全国的にクラブ数・会員数は減少傾向となっており、本市も同様となっている点は課題と認識している。老人クラブ連合会として、ホームページの更改や、加入促進委員会・若手委員会を通じた魅力発信に努めている点は評価できる。</p> <p>また、財政面において、当期収支が2年連続で赤字となっているものの、団体において改善に向けた取組を検討していることを確認しているため、所管課として状況を注視していきたい。</p>
--	--

※計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体の総括・総合的評価、次期計画期間に反映すべき課題等をあわせてご記載ください。

令和6年度 中期経営計画取組状況評価シート

※当該岡山市外郭団体が策定した中期経営計画に対して、市(所管課)が取組状況の評価を行ったもの。

団体名	公益社団法人おかやま観光コンベンション協会
-----	-----------------------

基本事項			
当該団体所管課	産業観光局観光部観光振興課	資本金(千円)	—
出資額(千円)	—	出資比率	—

1 役員・職員の状況

(単位:人)

役員・職員数		市職員	市退職者	その他	合 計
	役員(常勤)	0	1	1	2
	役員(非常勤)	1	0	19	20
	正 規 職 員	0	0	32	32
	合 計	1	1	52	54

2 財務の状況

(単位:千円, %)

主要財務 データ(決算)		R4年度	R5年度	R6年度	前年度比	基 準
	当期一般正味財産増減額(当期収支)	△ 570	13,542	3,529	△10,013	0以上
	累 積 欠 損 金 額	0	0	0	±0	0である
	自己資本比率(純資産／(純資産＋負債))	46.1	49.6	50.3	+0.7	50以上
	財政的依存度(市財政支出／経常収益)	66.1	49.4	49.2	△0.2	前年度比減

(単位:千円)

市からの 財政支出	税込	R4年度	R5年度	R6年度	年度の主な内容
	委託料	0	0	0	
	指定管理料	115,955	104,994	115,283	岡山城の管理運営62,084、烏城公園の管理運営22,979、足守プラザの管理運営30,220
	補助金	4,470	2,840	0	
	負担金	289,969	228,842	232,900	岡山市運営負担金232,900
	合 計	410,394	336,676	348,183	
経常収益		620,719	681,895	707,984	
市からの財政支出の割合		66.1%	49.4%	49.2%	

令和6年度の経営概況

原材料費・燃料費などの物価高騰に加え、賃上げ等による人件費の増加等があったものの、観光事業、コンベンション事業ともに順調に推移し、また自主事業も好調に推移したこともあり、全体として一般正味財産の増加につながった。
引き続き、自主事業の継続とともに観光客・コンベンション誘致・受入に積極的に取り組み、他団体との良好な連携を図り効果的な公益目的事業の推進に取り組んでいく。

3 中期経営計画に係る取組状況について（計画期間：令和３年度～令和７年度）

目標①	観光客誘致を図るとともに、観光施設等の入場者の増加を図る。					
取組内容	観光資源の情報収集を行い、発信・宣伝するとともに地域の魅力、都市の知名度を向上させ、積極的に観光客の誘客を図る。また、当協会が管理する観光案内所や観光施設の来場者の増加を図り、リピート客の確保や消費拡大を通じて地域経済の活性化を図る。					
指標①	岡山市ももたろう観光センターの来場客数（単位：人）					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		-	35,000	78,000	78,250	78,500
実績		32,548	77,788	96,020	103,777	
指標②	岡山城天守閣の入場者数（単位：人）					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		-	60,000	370,000	372,500	375,000
実績		18,377	202,418	438,327	425,805	
指標③	たけべ八幡温泉の入浴者数（単位：人）					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		-	60,000	83,600	83,800	84,000
実績		59,786	83,506	92,080	89,458	
指標④	足守プラザ体験者数（木工・陶芸）（単位：人）					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		-	2,300	2,800	2,825	2,850
実績		2,223	2,763	3,160	3,510	
指標⑤	備前焼工房体験者数（単位：人）					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		-	750	3,500	3,550	3,600
実績		186	1,735	3,590	3,955	

目標②	岡山市の特性や優位性を活かした誘致活動を行い、コンベンションの開催件数、参加者数の増加を図る。					
取組内容	コンベンションに係る情報の収集・発信、岡山市の特性や優位性を活かした誘致活動及びコンベンション主催者に対する開催支援を強化し、地域経済の活性化、都市ブランドの向上を図るべく、産官学が連携し地元MICE開催を推進する。					
指標①	国際会議の開催件数（単位：件）					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		－	15	20	25	35
実績		1	6	17	20	
指標②	MICE開催件数（単位：件）					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		－	150	225	300	340
実績		70	153	201	222	
指標③	MICE参加者数（単位：人）					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		－	70,000	85,000	120,000	170,000
実績		21,914	73,427	103,990	128,825	

目標③	各種研修等を通じ人材育成に取り組む					
取組内容	現地研修やオンライン研修等を通じ研修・セミナー等へ積極的に参加し、人材育成、自己啓発を推進する。					
指標①	研修等への参加者数（単位：人）					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		－	45	50	55	60
実績		82	97	107	190	

※目標、指標の設定数に応じて、適宜記入枠の増減を行ってください。

目標	評価※ ¹	理由・備考※ ²
目標① 観光客誘致を図るとともに、観光施設等の入場者の増加を図る。	◎	新型コロナウイルスの影響が薄れ、円安の追い風もあり、日本への旅行需要は一層高まった。これに伴い、外国人観光客が増加し、当協会が管理する各観光施設の入場者数も好調に推移した。引き続き、各施設では自主事業や広報活動を積極的に展開し、新規客の獲得やリピーターの確保に取り組む。
目標② 岡山市の特性や優位性を活かした誘致活動を行い、コンベンションの開催件数、参加者数の増加を図る。	○	岡山市の特性や優位性を活かした誘致活動を継続的に実施した結果、国内スポーツはコロナ前の水準に回復し、全体の参加者数は目標を上回る成果を達成することが出来、地域経済への波及効果や都市ブランドの向上に一定の貢献が見られた。一方で、国際規模・科学・技術・自然分野の回復が遅れている。このことから、国際会議の誘致においては、件数の増加に向けて専門人材の育成とネットワーク構築と地元大学との連携強化による学術大会の誘致促進に取り組む。
目標③ 各種研修等を通じ人材育成に取り組む	◎	クレーム対応研修、情報セキュリティ研修、公益法人制度改革、観光案内所研修、国際会議におけるサステナビリティ推進、インバウンド受入研修、M&I誘致強化、救急AED研修などに参加。各分野において現地研修に加え、オンラインでの研修も定着し、積極的な人材育成・自己啓発に取り組むことができた。今後はハラスメント研修などを予定している。

※1…令和6年度末時点での目標ごとの達成状況について、目標達成に向けた取組における各指標の実績を踏まえ、◎(達成できた)○(概ね達成できた)△(一部達成できた)×(全く達成できなかった)の4段階で該当団体所管課が評価。

※2…当該団体との協議により、計画期間中に、目標・取組内容・指標を変更・削除する場合は必ず、理由と併せてこちらに記載下さい。また、計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体における目標達成状況の総括と今後の課題を、あわせてご記載ください。

<p>中期経営計画に係る取組状況について、該当団体所管課としての総合的な評価及び今後の課題※をご記載ください。</p> <p>また、各中期経営目標の評価を踏まえて当該団体に指導・改善提案等を行った場合はあわせてご記載ください。</p>	<p>当該団体が事業推進に努めたこともあり、国内、インバウンドともに観光需要は回復し、観光施設に係る目標値は全て達成した。一方で、コンベンションに係る目標値については、一部、目標をわずかに下回る指標があるものの、ステークホルダーへの積極的な誘致活動など継続して取り組んでいるところである。</p> <p>目標値を上回っているものについてはより好調に推移できるよう、本市との連携を図った事業展開を促進していく。</p>
---	--

※計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体の総括・総合的な評価、次期計画期間に反映すべき課題等をあわせてご記載ください。

令和6年度 中期経営計画取組状況評価シート

※当該岡山市外郭団体が策定した中期経営計画に対して、市(所管課)が取組状況の評価を行ったもの。

団体名	社会福祉法人岡山市社会福祉協議会
-----	------------------

基本事項			
当該団体所管課	保健福祉局保健福祉部福祉援護課	資本金(千円)	48,222
出資額(千円)	0	出資比率	0.0 %

1 役員・職員の状況

(単位:人)

役員・職員数		市職員	市退職者	その他	合 計
	役員 (常勤)		1		1
	役員 (非常勤)	1	1	20	22
	正 規 職 員			58	58
	合 計	1	2	78	81

2 財務の状況

(単位:千円, %)

主要財務 データ(決算)		R4年度	R5年度	R6年度	前年度比	基 準
	当期一般正味財産増減額(当期収支)	8,691	△ 17,168	△ 12,203	+4,965	0以上
	累 積 欠 損 金 額	0	0	0	±0	0である
	自己資本比率(純資産／(純資産+負債))	68.7	67.0	66.5	△0.5	50以上
	財政的依存度(市財政支出／経常収益)	66.7	74.6	72.4	△2.2	前年度比減

(単位:千円)

市からの 財政支出	税込	R4年度	R5年度	R6年度	年度の主な内容
	委託料	255,332	302,293	293,384	・生活支援体制整備事業92,845 ・岡山市生活困窮者自立支援事業87,900 など
	指定管理料	106,957	105,204	105,562	・児童館管理運営事業96,400 ・建部老人福祉センター管理運営5,133 など
	補助金	222,227	214,664	214,965	・社会福祉事業補助金158,000 ・日常生活自立支援事業補助金41,478 など
	負担金				
	合計	584,516	622,161	613,911	
経常収益		876,855	834,521	848,370	
市からの財政支出の割合		66.7%	74.6%	72.4%	

令和6年度の経営概況

令和6年度は基金を活用した助成金の支出と給与改定等による人件費の増大がマイナス要因となっている。基金の活用については、寄附者の意向にそった活用が求められるものであるが、人件費については見直しを図るなど収支のバランスに努めていく。

3 中期経営計画に係る取組状況について（計画期間：令和6年度～令和8年度）

目標①	共に助け合い、支え合う地域づくり					
取組内容	担い手の育成や地域の居場所づくりを推進し、誰もがいきいきと暮らせる助け合い、支え合う地域を目指す。 ・子ども食堂や学習支援、体験活動等の地域における子どもの居場所づくりを支援する。（令和6年度 63団体） ・ふれあい・いきいきサロンを市内全域での設置を目指し、助け合い・支え合いの地域福祉活動を推進していく。（令和6年度 360ヶ所設置）					
指標①	子どもの居場所の新規登録数					
目標値	R5	R6	R7	R8		
		6団体	6団体	6団体		
実績	6団体	6団体				
指標②	新規サロンの立ち上げ					
目標値	R5	R6	R7	R8		
		4ヶ所	4ヶ所	6ヶ所		
実績	10ヶ所	13ヶ所				

目標②	あらゆる生活課題を受け止め、寄り添う体制づくり					
取組内容	市民から寄せられるあらゆる地域生活課題を受け止め、その人の福祉ニーズの解決につながる相談支援体制の充実に向けて取り組む。					
指標①	生活困窮者自立支援事業のプラン作成件数					
目標値	R5	R6	R7	R8		
		672件	672件	1,100件		
実績	1,467件	1,363件				

目標③	地域で安心して生活できる支援体制づくり					
取組内容	高齢者や障害者、日常生活上の判断に不安がある方が地域で安心して生活できるよう支援体制の構築に取り組む。					
指標①	障害者居宅支援事業サービス提供時間					
目標値	R5	R6	R7	R8		
		29,700時間	29,800時間	29,800時間		
実績	27,084時間	25,733時間				
指標②	日常生活自立支援事業利用者・法人後見事業受任者数					
目標値	R5	R6	R7	R8		
		245人・20人	245人・20人	245人・20人		
実績	228人・16人	247人・16人				

目標④	多種多様な団体をつなぎ・つながる仕組みづくり					
取組内容	多様な主体による地域課題解決活動を推進し、地域共生社会の実現を目指す。					
指標①	災害支援ボランティアの新規登録者数					
目標値	R5	R6	R7	R8		
		10人	10人	10人		
実績	12人	10人				

目標⑤	岡山市社会福祉協議会の基盤強化					
取組内容	経営の安定化、人材の確保と育成・定着を図る。 ・岡山市社会福祉協議会の個人会員について、岡山市愛育委員協議会のご協力のもと、加入促進に向けて働きかけを行う。 ・複雑多様化する生活課題を受け止め、その状況を把握し、対応を判断し、地域住民と協働して解決していける仕組みづくりが図れるよう、職員のスキルアップを図る。					
指標①	説明会・協力要請の回数					
目標値	R5	R6	R7	R8		
		82回	82回	82回		
実績	82回	84回				
指標②	研修・会議の実施					
目標値	R5	R6	R7	R8		
		8回	8回	8回		
実績	8回	6回				

※目標、指標の設定数に応じて、適宜記入枠の増減を行ってください。

目標	評価※ ¹	理由・備考※ ²
目標① 共に助け合い、支え合う地域づくり	○	地区担当職員が地域に出向いて、話し合いの場（協議体）づくりに向けた働きかけを行っている。地域福祉活動や地域の各種団体の会議は、徐々にコロナ禍前の状況に戻っているが、サロンやふれあい給食等は、高齢化による担い手不足で活動をやめるところが出ている。子どもの居場所に関する活動は、関心が高く、立ち上げに関する相談が多い。
目標② あらゆる生活課題を受け止め、寄り添う体制づくり	◎	国より高く設定された「プラン作成」の目標値(KPI)をR6年度も大きく上回った。R4年度から引き続き生活福祉資金特別貸付の借受人に対し、支援につなげる目的でアンケートや食品配布、直接架電など貸付担当の係と連携し、アウトリーチを行った。今後も対象者と方法を変えつつ、いろいろな方に聞き取りを行っていく予定である。
目標③ 地域で安心して生活できる支援体制づくり	○	日常生活自立支援事業は、前年度に引き続きR6年度も利用者数は増加した。今後も利用者数は増加することが予測されるが、関係機関と連携し利用者一人ひとりが安心を実感できる支援体制の構築に取り組んでいく。 障害者居宅支援サービスでは、特に外出支援において、夏場の猛暑や梅雨期の長雨など、気候による時間短縮や中止により実績が伸び悩んだ。また利用者の高齢化に伴う死亡や施設入所による利用減もあり、今後もヘルパーや利用者の確保に努めるとともにサービス提供時間の増加に向けて取り組んでいく。
目標④ 多種多様な団体をつなぎ・つながる仕組みづくり	○	災害ボランティア基礎講座・養成講座を開催し、災害支援ボランティアの理解と、活動者の登録を推進している。本講座を通してボランティア同士のつながりも出来ており、有事に備えた支援体制を整えている。
目標⑤ 岡山市社会福祉協議会の基盤強化	○	会員会費の協力依頼については概ね目標を達成し、今後も会員加入促進に向けて働きかけを行っていく。また研修については、必要な研修を設定・開催し、さらなる職員のスキルアップを図っていく。

※1…令和6年度末時点での目標ごとの達成状況について、目標達成に向けた取組における各指標の実績を踏まえ、

◎(達成できた)○(概ね達成できた)△(一部達成できた)×(全く達成できなかった)の4段階で該当団体所管課が評価。

※2…当該団体との協議により、計画期間中に、目標・取組内容・指標を変更・削除する場合は必ず、理由と併せてこちらに記載下さい。

また、計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体における目標達成状況の総括と今後の課題を、あわせてご記載ください。

<p>中期経営計画に係る取組状況について、該当団体所管課としての総合的な評価及び今後の課題※をご記載ください。</p> <p>また、各中期経営目標の評価を踏まえて当該団体に指導・改善提案等行った場合はあわせてご記載ください。</p>	<p>令和6年度は大口の寄附金収入があり、昨年に比べ収支のマイナスは減少したが、基金を活用した助成金の支出と給与改定等による人件費の増大が収支に影響を及ぼしている。引き続き中期的な計画の中で全体的な見直しを進め、財政基盤の強化を念頭に一層の支出削減や効率化を図る必要がある。</p> <p>社協が本来果たすべき地域福祉活動の充実を図るため、長期的に安定した運営ができるよう、計画的な職員採用や職員研修を進めるとともに、地域福祉の推進に関わる人員や関係機関との連携を深めていくことが必要。</p>
--	---

※計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体の総括・総合的な評価、次期計画期間に反映すべき課題等をあわせてご記載ください。